

第2号様式（第3条関係）

2023年4月28日

（宛先）京都市会議長

京都市会議員 赤阪 仁

収支報告書の提出について

京都市政務活動費の交付等に関する条例第12条（第1項 第2項）の規定により、別紙のとおり、収支報告書を提出します。

注 該当する口には、レ印を記入してください。

議員用

## 収支報告書

1 議員の氏名 赤阪仁

2 収支の内容

項目		金額	主な実績・内容
	交付済額(①)	4,800,000	
支 出 済 総 額	調査研究費	0	
	研修費	59,110	地方自治体をめぐる研修に参加
	広報広聴費	2,371,351	議会報告ビラ・はがき作成、配布費。ホームページ管理費、「市政を動かす。」作成印刷費、新聞広告掲載費など
	要請・陳情活動費	0	
	会議費	0	
	資料作成費	0	
	資料購入費	115,162	京都新聞・読売新聞代、図書購入費
	通信運搬費	0	
	備品消耗品費	47,820	パソコンリース料(9/10に按分)
	人件費	1,311,340	議員共同事務所として政務調査員の給与、社会保険料「職員従事状況記録簿」に基づく按分をしている。
	事務所費	0	
	合計(②)	3,904,783	
	差し引き残額(①-②)	895,217	

支出先と親族関係について

経費を支出した相手方に親族等（親族、生計を一にするもの並びにこれらのもの又は議員が役員等の地位を占める法人）はありません。

市会議員 赤 阪 仁

## 支出調書、成果物および按分について

2023年4月28日

市会議員 赤阪仁

議員及び議員団は、不可分一体のものであり、政務活動費の厳正な活用のため一括して管理をしている。

ホームページの管理費については、選挙活動、後援会活動等にも及ぶため1/2に按分している。

議員団控え室で使用しているパソコンについては、リース契約をおこなっており、月々リース料が銀行から引き落とされている。経費の節約のため、議員団の通帳から引き落とされている。党・後援会活動等に及ぶ場合がないとはいえないので9/10に按分している。支払い予定表、リース契約確認書、リース物件明細表及び引き落としの通帳の写しを添付している。

政務調査員の人件費については、「日本共産党京都市会議員共同事務所」として赤阪仁議員ほか17名で雇用している。給与等については、職員従事状況記録簿（日報）に基づく按分をしている。職員従事状況説明書、従事内容および給与明細等については「共通部分」に掲載している。



第9号様式(第5条関係)

研修費

支出調書一覧表

赤坂 仁

整理番号	支出日	使途内容	支出金額(円)
1	7/6	第64回自治体学校 i n 松本 Zoom研修 赤坂	18,000
2	7/22	令和4年度地域農業振興に関する研究会、参加費(リモート)、/赤坂	20,110
3	7/28	第13回生活保護問題議員研修会 オンライン参加費	7,000
4	1/5	第60回市町村議員研修会Zoom参加費、/赤坂	14,000
			59,110

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年7月6日	整理No.	/
使途項目	調査研究費 <u>研修費</u> 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	第64回自治体学校in松本 Zoom参加費		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	18,000円
備考	全体会(23, 25日)、分科会(11, 12, 14)参加費		
(領収書等貼付欄)			

日本旅行 様 第64回自治体学校 in 松本 参加申込書

7月6日送金分

日本共産党京都市会議員団 事務局

京都市中京区河原町御池 京都市役所内

メールアドレス info@opgkyoto.jp 075-222-3728 FAX075-211-2130

No.	氏名	現地			Zoom	分科	Zoom分	参加費	7/24	宿泊	アドレス	領収書宛名
		7/23 (土)	7/24 (日)	7/25 (月)								
1	井坂博文	4	4			7	11,000	○	23日		井坂博文	
2	鎌野敏徳	4	2			6	11,000	○	23日		鎌野敏徳	
3	くらた共子	4	3			2	11,000	○	23日		くらた共子	
4	玉本なるみ	4	3			2	11,000	○	23日		玉本なるみ	
5	西野さち子	4	3			4	11,000	○	23日		西野さち子	
6	にしのかちこ	4	4			5	11,000	○	23日			
7	いさかひちるみ	5	1			6	14,000	○	23、24日			
⑧	赤阪仁	4	4		○	11、12、14	18,000				赤阪仁	
⑨	加藤あい	4	3		○	10、15	11,000				加藤あい	
⑩	河合ようこ	4	3			13	4,000				河合ようこ	
⑪	とがし豊	4	3		○	11、13、15	15,000				とがし豊	
		4	1			7	128,000	7	23日7名 24日1名			

211,600円の内訳 参加費128,000円、弁当代7,000円、宿泊費76,600円

※かまの敏徳議員は、24日分科会については、所用のためキャンセル 11,000円→4,000円に

分科会	分科会	講師	講師
分科会1	コロナ禍で求められる社会保障の役割と課題	横山寿一 佛教大学客員教授	
分科会2	医療と公衆衛生体制の強化を考える	長友薫 輝佛大学教授	くらた、玉本
分科会3	公立保育所民営化、統廃合にどう対抗するか	中山徹 奈良女子大教授	
分科会4	自治体民営化のゆくえ	尾林芳 匠弁護士	西野
分科会5	公務労働とデジタル化	黒田繁一 明治大学名誉教授	
分科会6	地域循環型経済を実現し自立したまちづくり	小山大介 京都府立大学教授	かまの、
分科会7	政府の自治体戦略と対抗軸	阿田知宏 京都府立大学教授	井坂

分科会	分科会	講師	講師
7/30 (土)	10 自治体財政の仕組みと課題	川瀬憲子 静岡大学教授	加藤
7/31 (日)	11 交通確保を保障した交通政策と地域交通のあり方	可児紀夫 愛知大学研究員	赤阪、玉本、富樫
7/31 (日)	12 将来につながる農業・農村政策の考え	伊藤亮司 新潟大学教授	赤阪
8/5 (金)	13 学校統廃合・小中一貫教育を考える	山本田 美和 光大学教授	河合、高塚
8/6 (土)	14 水道広域化と民営化「広域水道に住民の声は届かない	近藤夏樹 自治労連	赤阪、
8/7 (日)	15 デジタル化と地方自治のゆくえ	本田 龍夫 龍谷大学教授	加藤、富樫

04-7-6 郵送8

11,600 (印)ニホンリヨウ

04-7-6 為替手数料

330 771031 アスウリョウ

領 収 書

No. 4534-006276-0002749355-017  
発行日：2022年8月30日

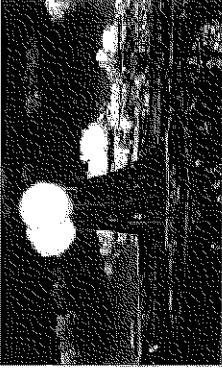
ご氏名 赤阪 仁

様

¥18,000-

但し 第64回自治体学校 in 松本 参加費として

株式会社日本旅行ソリューション事業本部



朝日新聞 朝日新聞 朝日新聞 (朝日新聞 朝日新聞 朝日新聞)

### 参加費

いくつかの参加パターンがあります。  
詳しくは「お申し込みのご案内」をご覧ください。  
●現地松本で3日間通して参加の場合 (Zoom分科会も2つ参加できます)  
(カマコ内は2日参加でZoom分科会1つ参加の場合)  
自治体問題研究所個人会員 14,000円(11,000円)  
一般 16,000円(13,000円)  
(現地分科会9への参加の場合、別添削料費+バス代がかかります)

●Zoomだけ視聴する場合 (カマコ内は一般の場合)  
自治体問題研究所個人会員で全体会を2日間視聴する場合 7,000円(9,000円)  
団体で全体会を2日間視聴する場合 16,000円(会員一般は同額)  
団体で全体会2日間+3Zoom分科会を視聴する場合 20,000円

### 長野県内地元割引

●現地実行委員会として協力いただく地元・長野県では、町村議会議員や住民のみならずを対象に特別割引でご参加いただけます(県市議会議員、自治体職員は除く)。詳細は現地実行委員会にお問い合わせください。  
長野県住民と自治体研究所 電話:0261-22-7601 E-mail: jitiken@omachi.org

### 新規入会者特典

●松本現地参加2日以上参加される方、自治体学校を機に新しく自治体問題研究所(都道府県ごとの研究所)に新規入会される方には、当日受付で入会申込書と引き換えに、初年度会費から4,000円を差し引かせていただきます。

### 2日分科会の昼食について

●7月24日(日)の分科会会場となる松本市勤労者福祉センター、あがたの森文化会館は大規模商業施設「イオンモール松本」に近接しており、食事処は豊富ですが、お弁当の注文も受け付けます。申込用紙に〇をつけてお申し込みください。

[新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします]

- 会場、交通機関、宿泊施設、朝晩懇話会、食事会場において、それぞれの開催しているガイドラインに則って対応をお願いします。
- マスクの着用、アルコール消毒等積極的をお願いしております。マスク、消毒液などご自身で準備してご参加をお願いします。
- その他自治体学校問題研究所のコロナ感染防止対策については、実行委員会の定めるガイドラインの遵守をお願いします。

### 第64回自治体学校実行委員会

事務局 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階 自治体問題研究所内  
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail: info@jichiken.jp

「共働団体」自治体問題研究所 / 北海道地域自治体問題研究所 / オホーツク地域自治体問題研究所 / 青森県地域自治体問題研究所 / 岩手県総合研究所 / 福島自治体問題研究所 / 茨城県自治体問題研究所 / とちぎ地域自治体問題研究所 / 山梨県自治体問題研究所 / 埼玉自治体問題研究所 / 千葉県自治体問題研究所 / 東京都自治体問題研究所 / 多摩性自治体問題研究所 / 神奈川県自治体問題研究所 / 山梨県自治体問題研究所 / 富山県自治体問題研究所 / いしかわ自治体問題研究所 / 静岡県住民と自治体問題研究所 / 静岡県自治体問題研究所 / 滋賀自治体問題研究所 / 京都自治体問題研究所 / 大塚自治体問題研究所 / 兵庫県自治体問題研究所 / 奈良自治体問題研究所 / 和歌山地域自治体問題研究所 / かつと地域自治体問題研究所 / しまね地域自治体問題研究所 / 岡山県自治体問題研究所 / 広島自治体問題研究所 / 徳島自治体問題研究所 / 香川県自治体問題研究所 / 愛媛県自治体問題研究所 / 高知県自治体問題研究所 / 福岡県自治体問題研究所 / 長崎県自治体問題研究所 / くまもと地域自治体問題研究所 / みやぎ住民と自治体問題研究所 / おきなわ住民自治体問題研究所

### 会場へのアクセス

JR松本駅へはJR篠穂駅から「特急あすなで」で2時間30分、JR名古屋駅から「特急しなの」で2時間、また阿賀野から高尾バスまで出ています)  
7月23日(土) ●全体会 キッセイ文化ホール 松本市336-69-2 電話:0263-34-7100  
25日(月) ●分科会 キッセイ文化ホール アルビコ交差点バス停(湯田温泉駅バス停)で20分  
●7月23日(土)は11時30分から13時までは30分間隔でJR松本駅(お城口)(エースイン松本)からキッセイ文化ホールまでのシャトルバスが出ます。また17時30分から19時までは30分間隔でキッセイ文化ホールからJR松本駅までのシャトルバスが出ます。

7月24日(日) ●分科会 松本市勤労者福祉センター 松本市中央4-7-26 電話:0263-35-6286

7月24日(日) ●分科会 松本市勤労者福祉センター 松本市中央4-7-26 電話:0263-35-6286

7月24日(日) ●分科会 松本市勤労者福祉センター 松本市中央4-7-26 電話:0263-35-6286

# 松本

## 憲法を活かし 地方自治が息づくまちづくり 信州から発信!

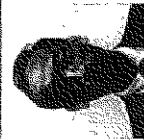
### みんなが先生 みんなが生徒

# 第64回自治体学校 in 松本

キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)  
松本市勤労者福祉センター / あがたの森文化会館

## 2022年7月23日(土)~25日(月)

1日目は全体会 7月23日(土)12:30~17:30 キッセイ文化ホール 中ホール



記念講演①  
「参院選の結果とこれからの課題」

中山 徹 (東京大学大学院)



記念講演②  
「大規模災害に備える自治体の課題」

室崎益輝 (神戸大学大学院)

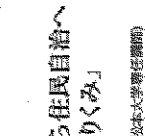
3日目は分科会 7月25日(月)9:15~11:40 キッセイ文化ホール 中ホール

特別講演  
「地球環境の危機と地方自治」



宮本 豊 (札幌医科大学)

特別報告  
「社会教育から住民自治へ  
一松本市のとりくみ」



田開寛太郎 (松本大学)

主催 ●第64回自治体学校実行委員会

後援 ●長野県 / 長野市 / 松本市 / 飯田市 / 阿智村 / 長野市教育委員会 / 長野県市長会 / 長野県町村会 / 長野県市議会 / 長野県町村議会 / 長野県議会 / 信濃毎日新聞社 / 共同通信長野支局 / 信濃毎日新聞社 / 毎日新聞長野支局 / 中日新聞社 / 長野県新聞社 / 朝日新聞松本支局 / 市民タイムス / MGPプレス / テレビ松本 / ブルビジョン / SBC信越放送 / abn長野

9 ●飯田市にみる環境文化都市構想・定住自立圏・広域連合と阿智村観光DMO・清瀬開拓平和記念館

10 ●Zoom分科会・講座 (当該時間の15分前に収録します)

11 ●自治体財政のしくみと課題

12 ●未来につなぐ農業・農村政策の考え方

13 ●学校統廃合・小中一貫教育を考える

14 ●水道広域化と民営化「広域水道」に住民の声はとどかない

15 ●デジタル化と地方自治のゆくえ

1 ●コロナ禍で求められる社会保障の役割と課題

2 ●医療と公衆衛生体制の強化を考える

3 ●公立保育所民営化、統廃合にどう対抗するか

4 ●自治体民営化のゆくえ「公表」の取組と再生

5 ●公営労働とデジタル化「一律」になるけどとどろくに悩む

6 ●地域循環型経済を実現し自立したまちづくり

7 ●政府の自治体戦略と対抗綱

8-1 ●松本モデルを現地に学ぶ一公民館活動が広がった住民自治

8-2 ●再生可能エネルギーと地域の力

11:30~

11 ●Zoom分科会

12 ●Zoom分科会

13 ●Zoom分科会

14 ●Zoom分科会

15 ●Zoom分科会

16 ●Zoom分科会

17 ●Zoom分科会

18 ●Zoom分科会

19 ●Zoom分科会

20 ●Zoom分科会



# 第64回自治体学校 in 松本 お申込みのご案内

開催日：2022年7月23日(土)～25日(月)

お申込み締切日：2022年7月1日(金)

※ご宿泊のお申込みがない場合は、2022年7月8日(金)まで要付けておられます。

お申込みは、専用WEB申込システムもしくはFAXで受け付けています。

FAX申込先：0263-35-3925 日本旅行松本支店 第64回自治体学校 in 松本 係

WEB申込システムURL：[https://va.apollon.nta.co.jp/jichitai\\_2022/](https://va.apollon.nta.co.jp/jichitai_2022/)



申込システム

QRコード

## 1. 学校参加費

申込書に下記の記号をご記入下さい。	自治体問題 研究所 個人会員	個人会員を除く方々 （『住居と自治』 読者を含む）
①3日間参加 （ほかにZoom分科会・講座2つまで参加できます）	14,000円	16,000円
②2日間参加 （ほかにZoom分科会・講座1つまで参加できます）	11,000円	13,000円
③1日参加（全体会・分科会参加同額）	4,000円	5,000円
④全体会視聴+Zoom分科会・講座2つ視聴	14,000円	15,000円
⑤全体会2日間視聴	7,000円	9,000円
⑥全体会1日のみ視聴	4,000円	5,000円
⑦Zoom分科会・講座1つ視聴	4,000円	5,000円
⑧Zoom分科会・講座2つ視聴	7,000円	9,000円
⑨Zoom分科会・講座3つ以上視聴	11,000円	13,000円
⑩全体会2日間のみ視聴	16,000円	
⑪全体会1日のみ視聴	8,000円	
⑫Zoom分科会・講座1つ視聴	8,000円	
⑬Zoom分科会・講座3つまで視聴	20,000円	

※ 松本現地2日目の分科会・講座は原則Zoom配信しません。

※ Zoom分科会・講座はそれぞれ先着80名様まで参加できます。

※ ③の場合、Zoom分科会・講座の追加が可能です。Zoom分科会・講座を1つ追加することに8,000円がかかります。

## 2. 現地分科会について

9 松本現地在みる環境文化都市構想・定住自立圏・広域連合と阿智村観光DMO・満蒙開拓平和記念館

コースの詳細は「第64回自治体学校 in 松本」もしくは「専用WEB申込システム」でご確認の上、お申込みください。

第64回自治体学校 in 松本：<https://www.jichitai.jp/>

専用WEB申込システム：[https://va.apollon.nta.co.jp/jichitai\\_2022/](https://va.apollon.nta.co.jp/jichitai_2022/)

## 3. ご宿泊予約のご案内（募集型企画旅行契約）

旅行期日：2022年7月23日(土)～25日(月)

・ 宿泊施設は、松本市内のホテル(シングル)をご用意しております。

・ ご予約は、先着順で受け付けていただきます。お早めにお申込みください。

・ 宿泊料金(＝旅行代金)は本人おひとりの1泊朝食付きでのご案内となります。(朝食・サービス料含む)

・ ご希望のホテルの「申込番号」を宿泊申込書にご記入ください。(第2希望まで必ずご記入ください。)

・ 添乗員は同行しません。最少催行人員：1名

<宿泊プランスケジュール>

初日 ご自宅～(交通費はお客様負担)～各ホテル(松本市内 泊)

9月23日(土)～25日(月) 松本市内ホテル(松本市内 泊)

下記(ア)～(エ)のアンケートは申込書に記入された方、会員分をご記入ください。

(ア) 所属	1:自治体職員	2:民間関係者	3:住民・民間団体	4:議員・政変	5:研究家
(イ) 年齢	1:10代・20代	2:30代	3:40代	4:50代	5:60代以上
(ウ) 参加回数	1:はじめ	2:2回目	3:3～5回目	4:6回目以上	
(エ) 区分	1:研究家会員	2:一般	3:『住居と自治』読者(一般読者となり)		

※ 新加入会者特典：松本現地2日以上の参加で、研究所に新加入会される方は当日受付で特典が受けられます。

※ 現地分科会③のコース詳細につきましては、専用WEB申込システム([https://va.apollon.nta.co.jp/jichitai\\_2022/](https://va.apollon.nta.co.jp/jichitai_2022/))でご確認ください。最少催行人員10名

※ Zoom分科会・講座へは遠隔参加できますが、参加費が異なります。

【料金計算事例(区分が自治体問題研究系個人会員以外の場合)】

・ 松本参加の場合：参加費 16,000円+弁当 1,000円+宿泊(例：7月23日 9,500円・7月24日 9,500円)=36,000円

・ Zoom参加の場合：参加費 一般(個人)で②のZoom分科会を2つ視聴する場合：9,000円

## 【ご注意】

・ 確認カードをご希望の方は、選定欄にその旨をご記入ください。禁煙室は、消臭対応になる場合もございます。(ご希望に沿えない可能性があります)

## 【お客様の個人情報取扱いについて】

① 株式会社日本旅行は申込みの際にご提出いただいた個人情報について、学校事務局、お客様との連絡、宿泊・弁当業者の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに必要な範囲内において当該機関等に提出いたします。上記の目的以外で本人の了承なく個人情報を第三者に開示することはありません。

② その他、当社の個人情報の取扱いについては当社のホームページ(<https://www.nta.co.jp/>)をご確認ください。

③ お問い合わせ先：日本旅行松本支店(担当： ) 電話：0263-34-5555

## 【領収証について】

・ 領収証は、お申込みを確定しましたら弊社作成の上郵送いたします。振分は下記内容です。

- ①参加費 ②現地分科会 ③弁当 ④宿泊費 ⑤⑥⑦⑧⑨は申込者のみ

## 【お願い】

・ 申込書受付後に請求書 FAX にて送付いたします。原本が必要な場合は事前にお願いさせていただきます。

## ご旅行条件(要約)【国内旅行の場合】

このパンフレットは旅行契約書(2)に基づき国内旅行契約の要約事項を記載しております。本要約書は、本旅行契約書の一部となります。本要約書の記載事項は、本旅行契約書の記載事項と一致しない場合があります。本要約書の記載事項は、本旅行契約書の記載事項と一致しない場合があります。本要約書の記載事項は、本旅行契約書の記載事項と一致しない場合があります。

項目	内容
1. 旅行の目的	自治体学校 in 松本
2. 旅行期間	2022年7月23日(土)～25日(月)
3. 旅行地	松本市内
4. 参加人数	10名以上
5. 参加費用	参加費 16,000円+弁当 1,000円+宿泊(例：7月23日 9,500円・7月24日 9,500円)=36,000円
6. 参加条件	①参加費 ②現地分科会 ③弁当 ④宿泊費 ⑤⑥⑦⑧⑨は申込者のみ
7. 参加申し込み	専用WEB申込システム
8. 参加キャンセル	お申し込み後、参加費を返金いたします。
9. 参加取消	お申し込み後、参加費を返金いたします。
10. 参加変更	お申し込み後、参加費を返金いたします。
11. 参加お問い合わせ	お問い合わせ先：日本旅行松本支店(担当： ) 電話：0263-34-5555





憲法を活かし 地方自治が息づくまちづくり 信州から発信！

第64回

みんなが先生 みんなが生徒

# 自治体学校 in 松本

2022年7月23日(土)～25日(月)

会場／キッセイ文化ホール・松本市勤労者福祉センター

・あがたの森文化会館 ほか

(終了後7月30日(土)～8月7日(日)の間、オンラインで分科会・講座を開催)



(国宝 松本城)

主催 第64回自治体学校実行委員会 (自治体問題研究所内)

後援 長野県／長野市／松本市／飯田市／阿智村／長野市教育委員会／長野県市議会／長野県町村議会／長野県町村議会議長会／信濃毎日新聞社／共同通信長野支局／読売新聞松本支局／毎日新聞長野支局／中日新聞社／長野日報社／朝日新聞松本支局／市民タイムス／MGプレス／テレビ松本ケーブルテレビジョン／SBC信越放送／abn長野朝日放送／NBS長野放送／NHK長野放送局／テレビ信州／あづみ野テレビ／FMまつもと／FM長野

## 第64回自治体学校 in 松本 日程

7月23日(全体会)

キッセイ文化ホール・中ホール

12:00 開場

12:30 歓迎行事「チームTATSUHIKO」による演奏

13:00 開校あいさつ 小山園治・自治体学校実行委員長

13:10～14:20 記念講演①「参院選の結果とこれからの課題」 中山 徹・自治体問題研究所理事・奈良女子大教授

(休憩 20分)

14:40～15:50 記念講演②「大規模災害に備える自治体の課題」 室崎益輝・神戸大名誉教授

(休憩 10分)

16:00～17:30 リレートーク

①中村恵美子さん(浜松市民病院)(Zoom報告)

②堀川智代さん(名古屋市職労副委員長)(Zoom報告)

③寺坂美香さん(吹田市職労副委員長)

④政村修さん(神奈川自治労連書記長・横浜市従労組前委員長)

7月24日(分科会・講座)

松本市勤労者福祉センター・あがたの森文化会館(現地分科会9は飯田市方面に向かいます)

9:00 開場

9:30～16:00 分科会・講座

9:00 現地分科会9「飯田市にみる環境文化都市構想・定住自立圏・広域連合と阿智村観光DMO・湯鯉開拓記念館」 (松本駅お城口にご集合ください)

7月25日(全体会)

キッセイ文化ホール・中ホール

9:00 開場

9:15～10:45 特別講演「地球環境の危機と地方自治」 宮本憲一・大阪市立大名誉教授

(休憩 15分)

11:00～11:30 特別報告「社会教育から住民自治へ—松本市のとらぐみ」

田開寛太郎・松本大専任講師

11:30～11:40 開校あいさつ 川瀬薫子・自治体学校長・静岡大教授

# 第64回 自治体学校 in 松本

## 第64回自治体学校 in 松本 資料集もくじ

### 7月23日(金休会)

- キッセイ文化ホール・中ホール
- 第64回自治体学校副催にあたって 川瀬薫子・自治体学校校長 1  
 歓迎行事「チーム JATSHIRO」のご紹介 3
- 記念講演①「参院選の結果とこれからの課題」 中山 徹 4  
 記念講演②「大規模災害に備える自治体の課題」 齋崎益輝 5
- リレートーク「コロナ禍最前線一住民の暮らしを支える自治体労働最前線」 10
- ①「疲弊の日々だからこそ前を向いてーコロナ対応病院の実態」 中村恵美子 (Zoom) 10  
 ②「コロナ禍を通して考える名古屋市の保健師活動」 埴川智代 (Zoom) 12  
 ③「労働組合と住民、専門家との共同で吹田市市民課業務委託計画を撤回」 寺坂美香 14  
 ④「市民自治」を基礎に市民と野党が力を合わせて切り開いた新しい市政」 政村 修 16

### 7月24日(分科会・講座)

- 松本市勤労者福祉センター、あがたの森文化会館ほか
- 第1分科会「コロナ禍で求められる社会保障の役割と課題」 横山善一 17  
 「コロナ禍で生活困窮、社会的孤立を支える豊中市社会福祉協議会の現場から」 勝部 薫子 19
- 「新型コロナウイルス緊急アクションの活動から見えたこと」 田川英信 21  
 「亀岡市生活保護行政推進団の取り組み」 南 博之 23
- 第2分科会「医療と公衆衛生体制の強化を考える」 長友薫輝 25  
 「新自由主義の知事のもとで、新潟県の地域医療政策は」 竹島良子 28
- 第3分科会「公立保育所民営化、統廃合にどう対抗するか」 中山 徹 30  
 「郡山市の保育を充実させる運動を進めるため」 中野桃花 34  
 「保護者と共に進める民営化反対の取り組み」 塚田 純 36
- 「公立施設 (保育所・こども園など) の活用を考える研究会の報告」 牧野谷奈穂 38
- 第4分科会「自治体民営化を考える」 尾林芳匡 39  
 「渋谷区の自治体民営化の実態と対抗軸」 牛尾まさみ 57  
 「京都北山エリア開発をめぐる動きと運動について」 森 吉治 58
- 第5分科会「便利にはなるけど“落とし穴”にご用心」 黒田兼一 60  
 「公営労働の拠点から、自治体デジタル化の拠点と課題を考える」 久保貴裕 63
- 第6分科会「循環型地域づくりの重要性と実践例ーいかに地域経済を診て、取り組みに繋げるか」 小山大介 66
- 「循環型経済と地域づくりー京都・与野町の取り組み」 岸部 徹 68  
 「地方の地域循環型経済は、日本の食料とエネルギーの安全保障」 稲葉典昭 69

憲法を活かし 地方自治が息づくまちづくり 信州から発信!

私たちの地方自治 ●自治体を主権者のものに

岡田知弘 著 定価 1430 円

集権型システムと自治体財政 ●「分権改革」から「地方創生」へ

川瀬薫子 著 定価 2750 円

学校統廃合を超えて ●持続可能な学校と地域づくり

山本由美・平岡和久 編著 定価 2750 円

平和で豊かな沖繩をもとめて ●「復帰50年」を問う

おさなわ住民自治研究所 編 定価 1320 円

宮本善一・梶井國俊・砂川かおり・石川 満・山野良一 著  
 白藤博行・小林 武・照屋麗美・鳥袋隆志・川瀬光彦

デジタル改革とマイナンバー制度

稲葉一博・内田聖子 著 ●情報連携ネットワークにおける人権と自治の未来 定価 990 円

デジタル改革と個人情報保護のゆくえ

庄村勇人・中村重美 著 ●「2000 個の承継」セット編」を問う 定価 990 円

自治体 DX でどうなる地方自治の「近未来」

本多浩夫・久保貴裕 著 ●国の「デジタル戦略」と住民のくらし 定価 935 円

シリーズ「コロナと自治体」全5巻  
 1 新型コロナウイルス感染症と自治体の攻防

平岡和久・尾関俊紀 編著 定価 1650 円

2 感染症に備える医療・公衆衛生

長友薫輝 編著 定価 1540 円

3 コロナがあばく社会保障と生活の実態

伊藤周平 編著 定価 1430 円

4 コロナと地域経済

岡田知弘 編著 定価 1540 円

5 「学び」をとめない自治体の教育行政

朝岡幸彦・山本由美 編著 定価 1430 円

自治体研究社

〒62-8512 京都府新都市区長町 123 丸来ビル4F  
 Tel.03-3235-5941 Fax.03-3235-5933

Http://www.jchiken.jp/  
 E-mail: info@jchiken.jp

3/22 ✓

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年7月22日	整理No.	2
使途項目	調査研究費 <b>研修費</b> 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	令和4年度地域農業振興に関する研究会 参加費(リモート)		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	20,110円
備考	(一社)農業開発研修センター 参加費20,000円と手数料110円		

(領収書等貼付欄)

現金自動預金支払機

ご利用明細書

●本日はご利用いただきありがとうございます●

お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容
040722	1128	1273Xお振込
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号
		科目・口座番号

振込通番	振込手数料	金額
000051	¥110	¥20000
メッセージコード	残高	
		¥4795837

お振込先  
 (株)ノキ・ヨウカイ・ワケン・センター  
 様  
 〒075-222-3728  
 (お知らせ欄)  
 おつり  
 \*\*

令和4年6月

各団体・機関の責任者 各位

一般社団法人 農業開発研修センター  
会長 理事 増田佳昭  
[公 印 省 略]

## 令和4年度（通算第46回）地域農業振興に関する研究会の開催について

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、標記の研究会を別紙要領のとおり、開催します。当センターでは、地域農業の振興・活性化とJAの改革に貢献することを基本目的として、農業・農村の情勢や現場の様々なニーズを踏まえて、各種の研究会（研修会）を毎年開催しており、全国各地から多数の方々にご参集いただいております。

今年度の標記研究会では、厳しい農業情勢下において、5月に法定化された「人・農地プラン（地域計画）」をどう担い手育成・支援に活かすのか、改めて育成・支援のあり方を中心に据え、いかに地域農業の持続的発展を実現させるかについて着目し、開催します。

本研究会では、参加者と講師との討論を深めるため、対面方式を重視しますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止とともに、遠隔地から参加していただきやすくするため、リモート方式も併せたハイブリッド方式を採用します。開催期間中には、対面での参加者間の交流（名刺交換等）を目的としたコーヒープレイク・タイムも設定しました。

なお、今年度から新たな会員サービスの一環として、年間に開催します各種研究会・セミナーのうち、1回分だけ（本研究会では8月4日（休）のリモート方式での参加に限定）無料参加（体験）していただけることとしましたので、是非ともご活用ください。

本研究会の参加対象は、地方自治体の議会議員および農政担当職員の皆様をはじめ、農業会議、農業委員会等貴団体・機関の関係者、また、JA、JA都道府県中央会・連合会・県本部、全国連の役員及び職員（管理職）を想定しており、公務ご多忙の折とは存じますが、貴団体・機関の関係者のご参加につき格別のご配慮を賜りたく、何卒よろしく申し上げます。また、ご希望があれば本要領とは別にメールでもご案内いたしますので、関係部署・担当者の方にお渡しいただければ幸いです。

敬 具

令和4年度(通算第46回)

# 地域農業振興に関する研究会開催要領

主催：一般社団法人農業開発研修センター

## 趣 旨

令和2年に始まった新型コロナウイルスの感染拡大により、わが国は経済活動の停滞等により大きな打撃を受けたが、その一方で、農産物輸入依存体制の問題が露呈し、改めて国内供給の重要性について関心を強める機会となりました。加えて、ロシアのウクライナ侵襲の長期化が、物流コストの増大や原材料不足を招くなど、新たな問題が生じています。

わが国の農業情勢は、急速する収益条件の悪化、農業者の高齢化・後継者不足に加え、資材価格の高騰によって、一層厳しい状況となっています。各地域では、国の施策を活用しつつ、それぞれがおかれた環境条件や実情に沿って、工夫を凝らした担い手支援に取り組まれています。コロナ禍以前から問題となっていた地域農業の持続的存続の柱となる担い手の不足は、新たな情勢の下で一層深刻度を増しています。

そこで本研究会では、5月に法定化された「人・農地プラン(地域計画)」をどう担い手育成・支援に活かすのか、改めてその育成・支援のあり方を中心に据え、多様な取り組みを具体例から学びつつ、いかに地域農業の持続的発展を実現させるかについて徹底討論します。

期 間：令和4年8月4日(木)～5日(金)

会 場：京都JAビル 201・202会議室(別図参照)およびZoomによるリモート

対 象：①地方自治体の議会議員および農政担当職員  
②JA、JA都道府県中央会・連合会・県本部、全国連の役員及び職員(特に管理職)  
③その他、農業会議、農業委員会および関連する農業団体・行政機関などの役職員

定 員：40名程度(リモートを除く)

星 食：5日(金)に弁当(1,300円(税込))を準備します。参加申込書からお申し込みください。

参加費	(円(税込)/人)	
	対面	リモート
1. 全日程受講コース (注：2名以上をまとめて申し込みは報告)	会員 <27,000>	30,000 <27,000>
	非会員 <40,000>	45,000 <40,000>
会費(個人会員)に施設加入の場合(令和4・5年度の会費合計3,000円を含む)		
2. リモート受講コース	会員	35,000・35,000
	非会員	10,000・20,000
8月4日のリモート受講(会員特典価格参加)		

注1：会員は、会員所属および令和3年度以前からの会員(個人会員)の金額です。  
注2：会員は、年間開催する研究会・セミナーのうち、1回分を1団体につき1名無料(参加)できます。  
注3：令和3年度以前からの会員(個人会員)の参加費は、別途明記があります。

## 申込方法

- ①6ページの参加申込書をファックスで送信、またはGoogleアウォード(Aアクセス横のQRコードまたは当センターのHP)にてお申し込みください。
- ②受付完了通知をメールまたはファックスで送信しますので、参加費(昼食代)を送金してください。なお、振込手数料はご負担ください。

## 振込先

京都府信用農業協同組合連合会(京都府連)

口座名義：一般社団法人農業開発研修センター

申込締切日：7月29日(金)17:00

当開催要領は、ホームページ(<https://agricdic.or.jp/nittei.html>)に掲載しています。

## キャンセルポリシー

お申し込み後のキャンセル料が発生しますのでご注意ください。  
・7月29日 17:00まで …… 10,000円  
・7月29日 17:00以降 …… 全額

## 問い合わせ(申し込み)先

一般社団法人農業開発研修センター 研究会受付係

〒601-8585 京都市南区東九条西山王町1 (京都JAビル)

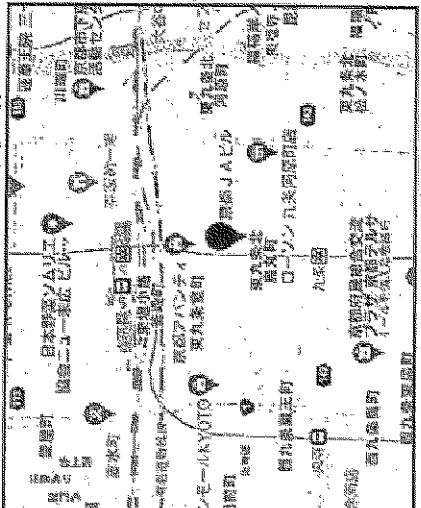
TEL:075-748-0703

FAX:075-748-0855

E-mail: [seminar@agricdic.or.jp](mailto:seminar@agricdic.or.jp)

URL: <https://agricdic.or.jp>

アクセス：JR京都駅(八条口)より徒歩5分



参加申し込み用  
Googleアウォード



日程:

第1日目 8月4日(木)

13:30~18:50 開会あいさつ・オリエンテーション

一般社団法人長野県農協地域開発機構 研究所長  
岡山大学名誉教授 小松 泰信 氏

13:50~18:10 報告Ⅰ 食料の国内生産の拡大と公正価格の実現

(うち質疑応答約10分)

京都大学名誉教授 新山 陽子 氏

○専門分野は、農業経済学、フードシステム論、食品安全学。著書『フードシステムと日本農業(改訂版)』(放送大学教材)、『消費者の判断と選択行動』(昭和堂)等、多数執筆。

○真の農業者減少の抑制および農業所得の向上策は何か―生産費を反映した「公正価格」での取引の仕組みづくり―

○今こそ必要となる自治体による地域圏フードシステムの構築

15:10~18:30 休 憩

15:30~18:40 報告Ⅱ 地域資源を活かした「回る経済」の取り組みと今後の展開方向

(うち質疑応答約10分)

岡山県真庭市 市長 太田 景 氏

○岡山県の中北部に位置し、鳥取県と隣接。人口約41万人で、本市面積の約8割を山林が占める(田畑約8%、宅地1.7%)。山間地・中山間地を抱えた本県最大面積の市。

○「まにわ地域の地域戦略『連携と循環』」、「真庭アグリネットワーク」実現のための各種取り組み

○真庭アイフスタイルの推進による基幹産業の育成と雇用の創出をめざした取り組みの意義

第2日目 8月5日(金)

シンポジウム「地域農業を支える担い手をどう育成・支援するか」

9:30~9:50 座長解題 一般社団法人長野県農協地域開発機構 研究所長

岡山大学名誉教授 小松 泰信 氏

<座長解題>

○シンポジウムで議論したい論点と参加者に期待したいこと

○農業関係団体等による多様な担い手育成・支援策

○2つの実践報告の関連と意味

9:50~10:50 実践報告① わが村の多様な担い手支援の実践と今後の展望

長野県 道の駅 南信州とよおかマルシェ

駅 長 片 桐 明 氏  
(豊丘村前庭業建設課長)

○平成30年4月開業。敷地面積10,076㎡、延床面積3,517㎡、従業員47人(パート含む)、来店者数947,286人(令和2年6月から令和3年5月)

○地域産社「株式会社豊かな丘」による運営。道の駅を核とした「小さな拠点」の整備および住み続けられることができる生産圏形成のための仕組みづくり

○地域住民の交流の場づくり、新たな雇用の創出、農業従事者の販路拡大による所得向上をめざした取り組み

10:50~11:00 休 憩

11:00~12:00 実践報告② わがJAの自己改革と担い手育成・支援の実践

石川県 はくい農業協同組合 経済部

次 長 栗 木 政 明 氏

○平成10年に誕生した1市2町を管内とするJA。組合員総数9,588名(うち、正組合員5,058名)、貯金659億円、貸出金106億円、長寿共済保有高2,361億円、販売品販売高24億円、購買品供給高23億円(令和2年度実績)

○羽咋市の連携による自然栽培を学ぶ「のど里山農業塾」の開催をきっかけに関心のある移住者を確保

○JAと市が移住者に対し、農業以外で収入源を確保できるよう働き先を紹介・転職

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~14:10 討 論

(座 長) 前 掲

(コメンター) 近畿大学 生物理工学部 助 教 小松 泰信 氏

京都府農林水産部 経営支援・担い手育成課 山野 薫 氏

課 長 福田 純一 氏

14:10~14:40 休憩・ローヒューブレイク(名刺交換)

14:40~16:00 報告Ⅲ <総括的報告>地域農業振興の決め手

(うち質疑応答約10分)

― 目 前 の 政 策 課 題 と 現 状 打 開 の 新 戦 略 ―

滋賀県立大学名誉教授 小池 恒 男 氏

○「人・農地プラン」をはじめとする8つの農政課題

○共通の視角―地域拠点の食と農のシナジーづくり

○持続可能な地域農業を創り出す担い手群像は

16:00~16:10 閉会あいさつ 一般社団法人農業開発研修センター 常務理事 峯 孝

(京都大学名誉教授兼特任)

注) 講師の都合等により、報告時間等に若干の変更がある場合があります。予めご了承ください。

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 **赤阪仁**

支出年月日	2022 年 7 月 28 日	整理No.	3
使 途 項 目	調査研究費 <b>研修費</b> 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	第13回生活保護問題議員研修会 オンライン参加費		
按 分 割 合	<b>10/10</b>	政務活動費 支 出 額	7000 円
備 考	生活保護問題対策全国会議/全国公的扶助研究会		
(領収書等貼付欄)			

# 領収証

令和4年 7 月 28 日

赤阪仁 様

以下のとおり、領収いたしました。

¥7,000 -

但し、第13回生活保護問題議員研修会について  
■ 研修参加費として（資料代を含む）

98

## 生活保護問題対策全国会議

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階  
あかり法律事務所内  
代表幹事 尾藤廣喜

## 全国公的扶助研究会

東京都板橋区板橋4-4-3白鳩マンション201  
マックチャレンジサポート内  
会長 吉永純

（研修会事務局）

〒530-0047大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階 あかり法律事務所 弁護士 小久保哲郎  
電話 06-6363-3310/seihokaigi@gmail.co.jp



第13回生活保護問題議員研修会完全オンラインの申し込み

2022/07/19 日本共産党京都市会議員団 事務局

- 赤阪仁京都市議 8/9 講座B、講座C 全体資料
- 加藤あい京都市議 8/4 基調講演、講座A 全体資料
- 京都市会議員団事務局員 8/9 講座B、講座C 全体資料

7000X3 = 21,000 送料 209円

ご利用明細

ご利用いただきありがとうございます。

このご利用明細は必ずお持ち帰りください。

年月日	取扱店番	お取引内容
040728		お振り込み
受付通番	銀行番	支店番
0069		***
		お取引金額
*****		¥21,000
*****		
お振込み できない場合	残高	***
時間	1.05	209円
〇イカツホゴ 〇モツタ イキ 〇イソケウシヨウカイ 様 97 98 99キヨウト シキタン様		

お振込先・お振込人にご確認ください。

# コロナ下の生活保障 おおやけ 「公」を取り戻そう



※8月20日は、京都・法然院の方丈で行う予定です。(定員先着50名)

コロナ禍も3年目に突入り生活に困窮する方々が増えているのに、強い忌避感や窓口の不当対応などから生活保障の利用に悩んでいます。

その一方、各地で生活保障制度の改善に取り組む地方議員の方々も増えてきました。

最新の情報を共有し、地方から「公」を取り戻していただく。

本研修会に多数ご参加いただいたけすよう、ご案内申し上げます。

## 8月4日(木)・9日(火)・17日(水)完全オンライン(ZOOM) 8月20日(土)ハイブリッド(リアル+zoom)

## 8月4日(木)

① 基調講演(13:00~15:00)

### 今こそ、生活保護をあたりまえの権利に！ コロナ禍の生活保護を考える

コロナ禍は貧困/ハンディックを引き起こしていますが、生活保護の利用世帯は激増にとどまらず、求められる役割を果たしているとはいえません。さらに物価の急騰など生活不安は強まっています。住民の生活困難に向き合い、生活保護を当たり前の権利とする自治体をどうやって作るか、全国の実践に学びながら考えます。

吉永 純さん 花柳大学教授、法政大学法政学研究所研究員、福祉政策研究 24 年、ケア・スワーカー 12 年の経験を生かし、貧困と生活保護について研究。

② 講師A(16:00~18:00)

### 実践報告・利用しやすい生活保護をめざす議員活動

地方自治体は生活保護行政の最前線。生活保護行政の在り方は、その自治体が住民の命とくらしを守るかどうかを左右します。地方議員ならではの活動を通じて、地域の生活保護行政を築いていくためのポイントやノウハウは？ 各地で奮闘する議員の方々の実践報告を通して、経験や悩みを交流します。

小椋 修平さん 東京都立国立自治体協議会、コロナ対策特別自治体協議会の共同代表、他県から来た議員が生活保護問題に取り組む、実践報告の発表を初めて機会を明らかにする。

上村 正嗣さん 新潟県村上市議会議員 (1 期目)、新潟県学生生活保護担当議員や福祉政策推進委員、生活保護ケア・スワーカー一歩隊員、にいがた自治体防犯協会事務局長、社会福祉士。

辻 よし子さん 各都府県、市町、区、教育委員会の市民活動に携わり、3.11 をきっかけに政治の現場へ、前所属、1 人急流で 8 年目。

④ 水田 伸二さん 弁護士・山形県で生活保護ケア・スワーカー一歩隊があり、現在は自治体で弁護士として生活保護利用者の支援にあたっている。また生活保護利用支援ネットワーク事務局代表。

## 8月9日(火)

③ 講師B(13:00~15:00)

### コロナで財源がないってホント？ コロナ禍と自治体財政

コロナで財源をつぶ込んだのだから福祉も含めカットせざるを得ないという自治体が増えています。しかしコロナが引き起こした中で住民生活はますますひどくなっています。「本当に財源はないのか？」、「どうやって財源をねん出したらいいか？」、「生活保護の財政の仕組みや福祉・医療など住民生活を支えるための地方財源のあり方を学びます。

武田 公子さん 金沢大学経済学部経済学系教授、専門は財政学・地方財政論、自治体の多様な分野 (社会保険、民間制度、財政制度等) に興味をもつ。

④ 吉永 純さん 花柳大学教授、法政大学法政学研究所研究員、福祉政策研究 24 年、ケア・スワーカー 12 年の経験を生かし、貧困と生活保護について研究。

④ 講師C(16:00~18:00)

### 社協貸付 1.4 兆円—その功罪を考える

未曾有のコロナ禍で、過去最大の貸付となった特別貸付 (2022 年 2 月現在で 1 兆 3500 億円)、急拡大した貧困に対して迅速な資金を供給できたという重要な役割はあったものの、一部償還免除はあっても来年から返済が始まります。コロナ禍が依然として予断を許さないもどで特別貸付の現状と償還に当たっての課題を考えます。

角崎 洋平さん 日本福祉大学経済学、生活福祉推進センターの生活困窮者貸付事業を中心に「誰も助けてくれない」急拡大した貧困について研究。

萩田 藍子さん 兵庫県社会福祉協議会理事兼事務局長、1999 年入会、在任に市民福祉交流、市町・ケア・スワーカー、福祉政策研究等の経験に携わり、2020 年 4 月より現職。

Contents

8月4日(水)

①基調講演 13:00~15:00

今こそ、生活保護をあたりまえの権利に！ コロナ禍の生活保護を考える

②講座A 16:00~18:00

実践報告・利用しやすい生活保護をめざす議員活動

8月9日(火)

③講座B 13:00~15:00

コロナで財源がないってホント？ コロナ禍と自治体財政

④講座C 16:00~18:00

社協貸付 1.4兆円—その功罪を考える

8月17日(水)

⑤講座D 13:00~15:00

生活保護基礎講座+なんでもQ&A

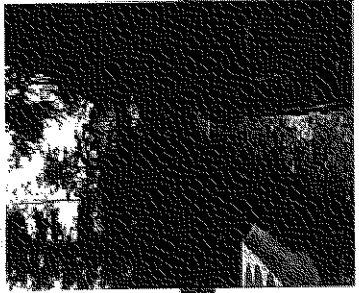
⑥講座E 16:00~18:00

貧困化する外国人の医療・生活保障を考える

8月20日(土)

⑦特別企画 13:30~16:00

法然院で語る 人新世の「貧困論」と「コモン」の役割



【方式】オンライン (Zoom)  
8月20日のみハイブリッド

- ①メールでの連絡  
講座参加のための各連絡は、基本的にメールを通じて差し上げる予定です。
- ②推奨環境  
パソコン：できるだけパソコンをご利用ください。(スマートフォンでは資料が見にくい可能性があります)  
通信回線：個別のWi-Fi契約、有線LAN (フリーWi-Fi) では通信が途切れる可能性があります
- ③後日の動画配信  
申込された講座については、後日、インターネット上で動画を配信する予定です。見逃した場合にはご活用下さい。

【参加費】

■ 地方議員

- 一通し券 1万5000円  
全ての企画・講座を自由に受講可能です。全体資料付き。
- 1回券 3000円  
①~⑦の講座・企画のうち1つが受講可能です。  
資料は、ダウンロードで提供します。全体資料を希望の方は別途ご購入下さい。
- 全体資料 1000円 (ダウンロードで提供します)
- 一般 (学者・法律家・その他)  
一通し券 1万円  
1回券 ①~⑦ 3000円/⑧ 1000円  
資料は、ダウンロードで提供します。全体資料を希望の方は別途ご購入下さい。  
■ 全体資料 1000円 (ダウンロードで提供します)

【参加のお申込み】

下記のURL又はQRコードから入カフォームに入カしてください。  
問合せ先 seihokaigi@gmail.com

申込フォーム <https://pro.form-mailer.jp/lp/d32f3c1e221548>



8月17日(水)

⑤講座D(13:00~15:00)

生活保護基礎講座+なんでもQ&A

生活保護の運用を知り尽くした講師陣による定章の初級講座。生活保護とはどのような制度なのか、各自自治体の保護行政が正しく運用されているのかのチェックポイントを解説し、皆さまの質問にも回答します。

谷口 伊三美さん、社会福祉士、大塚市で専任、生活保護課長を務め、国庫からは救済型回復支援制度のスタアや専門学校の講師。

小久保 智恵子さん、弁護士、生活保護課長、大阪で生活保護課長を務め、生活保護課長の経験や現場に携わり、取り巻く環境。

⑥田川 英信さん、社会福祉士、宗像市で専任、生活保護課長を務め、生活保護課長の経験や現場に携わり、取り巻く環境。

⑥講座E(16:00~18:00)

貧困化する外国人の医療・生活保障を考える

日本で暮らす外国人が急増し、もはや日本は移民社会とされています。しかし、国の政策は管理が優先し、権利として保障されない生活保護、医療などにも保障がなされない外国人の存在など、外国人の権利を保障する政策は極めて不十分です。外国人の医療や福祉、社会保障に関して、地方自治体で何が出来るのか、どんな取り組みが必要なのかを考えます。

大澤 優真さん、つくば市で専任、生活保護課長を務め、生活保護課長の経験や現場に携わり、取り巻く環境。

柳田 月美さん、精神科医、生活保護課長を務め、生活保護課長の経験や現場に携わり、取り巻く環境。

高橋 俊哉さん、さいたま市で専任、生活保護課長を務め、生活保護課長の経験や現場に携わり、取り巻く環境。

⑦袴本 郁さん、専任、生活保護課長を務め、生活保護課長の経験や現場に携わり、取り巻く環境。

8月20日(土)

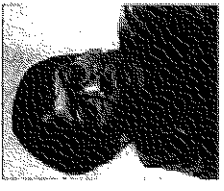
リアル会場は京都市・法然院にて、先着50名定員

⑦特別企画(13:30~16:00)

鼎談 人新世の「貧困論」と「コモン」の役割

『人新世の「貧困論」』で、利益追求ばかりが優先され、一握りの富裕層だけが豊かになる社会で良いのかを新しい視点から訴えている高橋裕平さん。一貫して、現場から「生きづらさ」の実態を訴え、コロナ禍での矛盾を明らかにしてきた雨宮処凛さん。そして、生活保護を中心に生存保障のあり方を具体的な事例の中から提示してきた尾藤廣喜さんが、貧困と「コモン」(共同体)の役割について、京都の古刹・法然院の方式で、語り合います。

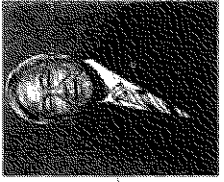
※生活保護問題対策全国会議の第16回設立記念集会を兼ねるもので、一般の方も参加されます。



高橋 裕平さん  
東京大学大学院経済学専攻、経済学博士、生活保護課長、大阪で生活保護課長を務め、生活保護課長の経験や現場に携わり、取り巻く環境。



雨宮 処凛さん  
作家、活動家、大阪府立大学で専任、生活保護課長を務め、生活保護課長の経験や現場に携わり、取り巻く環境。



尾藤 廣喜さん  
弁護士、生活保護課長、大阪府立大学で専任、生活保護課長を務め、生活保護課長の経験や現場に携わり、取り巻く環境。

リアル会場 法然院  
〒604-8422 京都市左京区藤ヶ谷御所/御所30番地  
JR 京都市・京阪三条線より御所下車、山に向かつて徒歩10分。  
京阪三条線より御所下車、山に向かつて徒歩5分。

第13回生活保護問題オンライン議員研修会

# コロナ下の生活保障

お盆だけ

## 「公」を取り戻そう

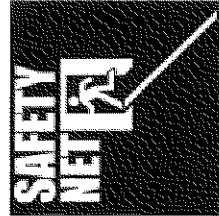
【講座B】

コロナで財源がないってホント？

コロナ禍と自治体財政

8月9日(火)13:00~15:00

当日資料



主催 生活保護問題対策全国会議・全国公的扶助研究会

コロナで財源がないってホント？  
— コロナ禍と自治体財政 —

2022年8月9日 生活保護問題議員研修会  
金沢大学経済学経営学系  
武田 公子

### 概要

- コロナ対策にかかる国・地方の歳出の規模と主な使途
- コロナ対策関連支出の財源
- 自治体財政は厳しいのか？
- コロナ関係予算の使い方の妥当性は？
- コロナ禍と生活保護の動向
- 生活保護費に関する自治体の財政負担とは

第13回生活保護問題オンライン議員研修会

# コロナ下の生活保障 「公」を取り戻そう

おみやげ

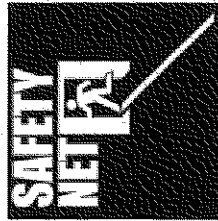
【講座C】

社協貸付1.4兆円

—その功罪を考える

8月9日(火)16:00~18:00

当日資料



主催 生活保護問題対策全国会議・全国公的扶助研究会

第13回生活保護問題議員研修会

## 特例貸付からみえる生活困窮の

### 現状・課題

兵庫県社会福祉協議会  
福祉政策部長 坂田雅子

## 報告の柱

- 1 新型コロナ特例貸付の概況
- 2 貸付利用者の特徴
- 3 貸付現場の状況
- 4 貸付を契機とした地域福祉実践
- 5 まとめ

第6号様式（第5条関係）

1/5v

支出調書（一般用）

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 1 月 5 日	整理No.	4
使 途 項 目	調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	第60回市町村議会議員研修会Zoom参加費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	14,000 円
備 考	(領収書等貼付欄)		

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

2023年1月5日

## 領収証

赤阪仁様

¥14,000-(税込)

但し、第60回市町村議会議員研修会 Zoom (2023/1/26,30) 参加費として  
上記正に領収いたしました。

参加講義：講義1・／講義2・参加  
受講者ご氏名：赤阪仁様 受付番号：(60W7)

株式会社自治体研究

代表取締役 長

〒162-8512

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル

電話番号 03-3235-59

2023年1月5日

## 領収証

赤阪仁様

¥0-(税込)

但し、第60回市町村議会議員研修会 Zoom (2023/1/26,30) テキスト代と送料 (400円) として  
上記正に領収いたしました。

テキスト名：自治体 DX でどうなる地方自治の「近未来」 (900円)	0冊
デジタル改革とマイナンバー制度 (900円)	0冊
デジタル改革と個人情報保護のゆくえ (900円)	0冊
保育・教育のDXが子育て、学校、地方自治を変える (1000円)	0冊
人口減少と危機のなかの地方行財政 (1600円)	0冊
新型コロナ対策と自治体財政 (1400円)	0冊

株式会社自治体研究

代表取締役 長

〒162-8512

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル

電話番号 03-3235-59



# 第60回

(オンライン) 市町村議会議員研修会 zoom開催

3月議会の論点となる必聴の講義—デジタル化と2023年度予算案—

■ 2023年1月26日(木) 13:00~17:00

第1講義

## 入門「自治体DXと地方自治」

- ①「自治体DX」を読み解く
- ②「マイナンバーカード」の仕組みと普及拡大のねらい
- ③個人情報保護条例「改正」のポイント



**本多滝夫** 龍谷大学法学部教授

①では、自治体DXとは何か、デジタル田園都市国家構想とは何か、医療や子育てなどの情報連携によって自治体の組織や公共サービスはどう変わるかなど、政府の進める自治体DXの全体像と自治体政策への影響を解説します。②では、マイナンバー・マイナンバーカード・マイナポータルとは何か、「保険証廃止」案まであるマイナンバーカード普及のねらいはどこにあるのかなど、その仕組みを分かりやすく解説します。③では、23年4月に自治体でも施行される「改正個人情報保護法」。議会では、法改正にともなう個人情報保護条例改正の内容が議題となります。個人情報保護法と自治体の条例改正のポイントを解説します。

テキスト：本多滝夫・久保貴裕 著『自治体DXでどうなる地方自治の「近未来」』税込特価 900円

(参考テキスト)：稲葉一将・内田聖子 著『デジタル改革とマイナンバー制度』税込特価 900円

庄村勇人・中村重美 著『デジタル改革と個人情報保護のゆくえ』税込特価 900円

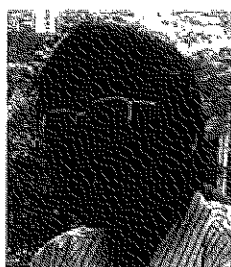
稲葉一将・稲葉多喜生・児美川孝一郎 著『保育・教育のDXが子育て、学校、地方自治を変える』税込特価 1000円

■ 2023年1月30日(月) 10:00~12:00 13:00~15:00

第2講義

## 2023年度政府予算案・地方財政対策のポイントと自治体のデジタル化関連予算の課題

- ①2023年度予算案と地方財政対策のポイント
- ②自治体のデジタル化関連予算の課題



**平岡和久** 立命館大学政策科学部教授

コロナ禍と物価高騰のなかで、2023年度政府予算案・2023年度地方財政対策はどうか。①では、予算案と自治体財政への影響を整理し、それらのポイントを解説します。また、「デジタル田園都市国家構想」をはじめ「新しい資本主義」の関連施策に配分する「特別枠」の問題と課題などを読み解きます。②では、政府のデジタル化関連予算について考えます。政府のデジタル化政策がどのように展開され、自治体に対する財政措置がどうかを整理します。自治体におけるデジタル化関連予算の具体的な事例を検討しながら、行政デジタル化と財政に関する問題点、課題を考えます。

(参考テキスト)：平岡和久 著『人口減少と危機のなかの地方行財政』税込特価 1600円

平岡和久・森 裕之 著『新型コロナ対策と自治体財政』税込特価 1400円

お申し込み方法、参加費などは、裏面をご覧ください。⇒

◇お問い合わせ先：自治体研究社 議員研修会係 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F  
TEL: 03-3235-5941 FAX: 03-3235-5933 e-mail: info@jichiken.jp



# (オンライン) 第60回 市町村議会議員研修会 zoom 開催

2023年1月26日(木)・30日(月)

FAX、メール、ホームページからお申し込みください。

FAX 03-3235-5933

メール info@jichiken.jp

HP <https://www.jichiken.jp/>



自治体問題研究所

検索

[受講料]

第1講義=15,000円(個人会員:14,000円) 税込以下同。

第2講義=15,000円(個人会員:14,000円)

\*全2講義受講の場合は、受講料28,000円(個人会員:26,000円)

◇議員の方に限らず受講いただけます。

◇お申し込みいただいた順に、受講料の振込み口座をご案内します。

◇見逃し視聴あり(2週間以内)、詳細についてはお問い合わせください。

◇キャンセルの際は、ご入金の有無に関わらず必ずご連絡ください。開催日の8日前からキャンセル料が発生します。

詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

## ■ 受講者様

■ 申込締め切り 第1講義=1月17日 第2講義=1月21日

氏名(ふりがな)

現職:

参加講義に○

第1講義

第2講義

会員種別に○

「自治体問題研究所」や「各地域研」の会員

会員ではない

メールアドレス(★参加に必須)

\*スマートフォンでの視聴は可能ですが、レジュメの受け取りはできません。

電話

FAX

住所 (郵便番号)

領収書宛名

ご記入いただいた個人情報は、弊社主催の研修会のご案内に利用させていただく場合がございます。第三者への個人情報の開示・提供は、ご本人の同意がなければいたしません。

## ■ Zoom 議員研修会 テキスト(参考テキスト)注文書

研修会参加者に限る税込特価です。この注文書でお申し込みください。送料一律400円でお送りします。

(第1講義)

自治体DXでどうなる地方自治の「近未来」

税込特価 900円

デジタル改革とマイナンバー制度

税込特価 900円

デジタル改革と個人情報保護のゆくえ

税込特価 900円

保育・教育のDXが子育て、学校、地方自治を変える

税込特価 1000円

冊

(第2講義)

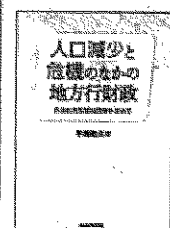
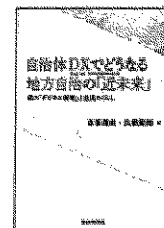
人口減少と危機のなかの地方行財政

税込特価 1600円

新型コロナ対策と自治体財政

税込特価 1400円

冊



# FAX 番号 : 03-3235-5933

## 支出調書一覧表

赤阪 仁

広報広聴費

整理番号	支出日	使途内容	支出金額(円)
1.	5/1	HP運営費4月分1/2、/赤阪	5,500
2	5/30	「市政を動かす。」No.446作成印刷費、/赤阪	65,461
3	5/31	HP管理費5月分、/赤阪	5,500
4	6/27	市会報告6月 「5月市会報告」	156,590
5	6/29	市会報告6月 「5月市会報告」ポスティング費用	128,980
6	7/1	HP管理費6月分1/2、/赤阪	5,500
7	7/6	「市政を動かす。」No.446 郵送料	47,000
8	7/28	訪問用ハガキ(返信付・往復ハガキ)作成費	33,550
9	7/28	「市政を動かす。」No.447 作成印刷費	49,700
10	7/28	「市政を動かす。」No.447 郵送料	44,900
11	7/31	ホームページ運営費7月分1/2 赤阪	5,500
12	9/2	HP運営代8月分1/2、/赤阪	5,500
13	9/29	HP運営代9月分1/2、/赤阪	5,500
14	9/30	2022年9月 府・市会全戸ビラ作成印刷費	175,400
15	11/30	HP運営代11月分、/赤阪	5,500
16	12/21	HP運営費12月分1/2、/赤阪	5,500
17	12/27	「市政を動かす。」No.448作成印刷費、/赤阪	69,290
18	12/27	「市政を動かす。」No.448郵送料、/赤阪	44,740
19	12/27	2022年9月議会報告 作成印刷費	219,200
20	1/5	2022年9月議会報告 ポスティング費用	109,800
21	1/31	HP運営代1月分1/2、/赤阪	5,500
22	2/1	議会報告ビラ 作成印刷費	15,700
23	2/1	市会報告ジャンボハガキ 作成印刷費	108,770
24	2/1	市会報告ジャンボハガキ データ加工、宛名印字・〒区分費用	47,500
25	2/1	市会報告ジャンボハガキ 郵送料	321,900
26	2/1	「市政を動かす。」No.449 作成印刷費	54,190
27	2/28	HP運営費2月分1/2、/赤阪	5,500
28	3/10	「市政を動かす。」No.449 郵送料	44,690
29	3/10	2023 府市会差し替え 全戸ビラ 作成印刷費	204,490
30	3/29	3月新聞広告掲載料と版下作成費(送金料含む)	369,000
31	3/30	HP運営費3月分1/2、/赤阪	5,500
			2,371,351

第4号様式 (第5条関係)

5/10 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

支出年月日	2022年 5月 1日	整理No.	/
使途項目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	HP運賃 4月分		
按分割合	1/2	政務活動費 支出額	5,500 円
備考			

(領収書等貼付欄)

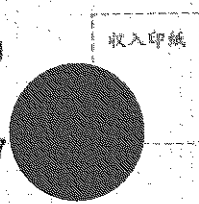
領 収 証 赤阪 仁 様 No. \_\_\_\_\_

金額	¥	1	1	0	0	0	-
----	---	---	---	---	---	---	---

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但 HP運賃代 (4月分)  
2022年 5月 1日 上記正に領収いたしました

〒619-0853  
京都府八幡市八幡長町37-31  
**実事務所 山本実**  
TEL・FAX 075-200-3047



QR1619

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
注2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 5 月 30 日	整理No.	2
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	「市政を動かす。No. 446 作成印刷費		
按 分 割 合	99%	政務活動費 支 出 額	65461 円
備 考	総額 1,190,200円を99%に按分し、18人の議員で分担 (株) きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

第4号様式 (第5条関係)

6/15 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

支出年月日	2022年5月31日	整理No.	3
使途項目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	HP管理費 5月分		
按分割合	1/2	政務活動費 支出額	5,500 円
備考			
(領収書等貼付欄)			

領収証 赤阪仁様 No. \_\_\_\_\_

金額	¥11000-
----	---------

但 HP運営代 (5月分)

2022年5月31日 上記正に領収いたしました

〒613-0853  
京都府八幡市八幡長町37-31

**実事務所 山本実**

TEL・FAX 075-200-3047

消費税額等 (%)

収入印紙

GR1619

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 6月 27 日	整理No.	4
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	6月市会報告 「5月市会報告」作成印刷費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	156590 円
備 考	総額2,818,662円を、18人の議員で分担 新日本プロセス株式会社		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 6月 29 日	整理№.	5
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	市会報告6月 「5月市会報告」ポスティング費用		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	128980 円
備 考	総額2,321,411円と送金料330円を、18人の議員で分担 (有) フィード・インフォメーション		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

7/26 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

支出年月日	2022年 7月 1日	整理No.	6
使途項目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	HP管理費 6月分		
按分割合	5/10	政務活動費 支出額	5,500 円
備考			

(領収書等貼付欄)

領収証 赤阪 仁 様 No. \_\_\_\_\_

金額	41,000
----	--------

内 記	
現金	
小切手	✓
手形	✓
消費税額等(別)	

但 HP運管代 (6月分)

2022年 7月 1日 上記正に領収いたしました

〒613-0853

京都府八幡市八幡長町37-31

実事務所 山本 実

TEL・FAX 075-200-3047

収入印紙

GH1618

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
 2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。



支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 7 月 6 日	整理No.	7
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	「市政を動かす。」No446 郵送料		
按 分 割 合	99%	政務活動費 支 出 額	47000 円
備 考	855,140円を99%に按分し、18人の議員で分担 株式会社 きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 7 月 28 日	整理No.	8
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <b>広報広聴費</b> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	訪問用ハガキ (返信付・往復ハガキ) 作成費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	33550 円
備 考	新日本プロセス株式会社		
(領収書等貼付欄)			

# 領 収 書

No 028679

赤 阪 仁 様

R4 年 7 月 28 日

印 紙

¥ 33550 円

但し、訪問用ハガキ(返信付・往復ハガキ)作成費  
上記金額正に領収致しました。 として

現金	¥
小切手	¥
手形	
振込み	¥33,330-
振込	¥220-

新日本プロセス株式会社  
〒601-8382 京都市南区西九条三丁目21番075(661)5688

係 印

料金受取人払郵便

中京局  
承認  
4236

差出有効期間  
2024年7月  
10日まで  
(切手不要)

郵便はがき  
6 0 4 8 7 9 0

7 7 7

日本共産党京都市会議員団  
行  
(受取人)  
京都市中京区河原町御池 京都市役所内



日本共産党・京都市会議員



プロフィール 1953年1月22日大阪府貝塚市生まれ。高知大学卒業後、京都の小学校で教壇に立ち、市議4期目。教育・まちづくり、住環境の改善から「住みよい伏見」をめざします。



動画を▲ご覧ください。

様

月 日 : お伺いしました。

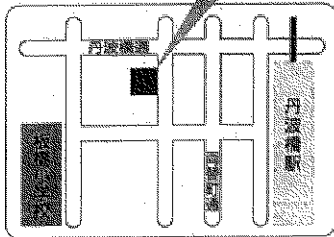
あなたのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。  
お近くのポストに投函して下さい。切手は不要です。

市民のくらし  
応援の市政に変える

伏見区役所・担当地域のくらしの電話番号

相談連絡先	電話番号
伏見区役所	075-611-1101 (代表電話案内が出ます) (月～金、8時半～17時)
淀出張所	075-631-2040 (月～金、8時半～17時)
神川出張所	075-921-0028 (月～金、8時半～17時)
伏見土木事務所(道路等)	075-611-5371 (月～金、8時半～17時)
上下水道緊急ダイヤル	0800-222-3500 (IP電話は不可)
消費生活相談センター	075-366-1319 (平日9時～17時) (土日祝日10時～16時)

生活相談所 TEL 621-6717  
生活相談は月、水、金の10時から17時まで



連絡先  
日本共産党伏見地区委員会  
TEL 611-9135  
FAX 602-9117  
日本共産党京都市会議員団  
TEL 222-3728  
FAX 211-2130

○ みなさんの声をお寄せ下さい。 ● 京都市政へのご意見・提案  
● お困りごと、相談ごと ● 日本共産党へのご意見・ご要望など

○  
○  
○  
○  
○  
○  
○  
○  
○  
○

さしつかえなければご記入下さい。  
● お名前  
● おところ (〒 )  
☎ ( ) e-mail ●  
(連絡目的以外は使用しません) ©

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 **赤阪仁**

支出年月日	2022年 7 月 28 日	整理No.	9
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <b>広報広聴費</b> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	「市政を動かす。」NO. 447 作成印刷費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	49700 円
備 考	総額 895,290円を18人の議員で分担 (株) きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 7 月 28 日	整理No.	10
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	「市政を動かす。」NO. 447 郵送料		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	44900 円
備 考	総額 808,610円を18人の議員で分担 (株) きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

第4号様式 (第5条関係)

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

支出年月日	2022年 7月 31日	整理No.	11
使途項目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	HP運営代 (7月分)		
按分割合	1/2	政務活動費 支出額	5,500 円
備考			

(領収書等貼付欄)

領 収 証

赤阪 仁

様

No. \_\_\_\_\_

金額

5,500 -

但 HP運営代 (7月分)

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等 (%)

2022年 7月 31日 上記正に領収いたしました

〒613-0853

京都府八幡市八幡長町37-31

**実事務所 山本実**

TEL・FAX 075-200-3047

収入印紙

GR1619

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

第4号様式 (第5条関係)

9/8 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 9月 2日	整理No.	12
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	HP運賃代 (8月分)		
按 分 割 合	1/2	政務活動費 支 出 額	5,500 - 円
備 考			

(領収書等貼付欄)

領 収 証 赤坂 仁 様 No. \_\_\_\_\_

金額	¥11000 -
----	----------

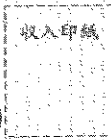
内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額等 (%)	

但 HP運賃代 (8月分)

2022年 9月 2日 上記正に領収いたしました

〒613-0853  
京都府八幡市八幡長町37-31

**実事務所 山本実**  
TEL・FAX 075-200-3047



GR1818

- 注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
 2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

10/3

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

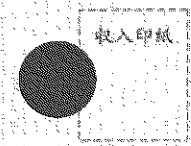
支出年月日	2022年 9月 29日	整理No.	13
使途項目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	HP運営費代 9月分		
按分割合	1/2	政務活動費 支出額	5,500 円
備考	(領収書等貼付欄)		

領収証 赤阪 仁 様 No. \_\_\_\_\_

金額	5,500
----	-------

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	
消費税額等(%)	

但 HP運営費代 (9月分)  
 2022年 9月29日 上記正に領収いたしました  
 〒613-0853  
 京都府八幡市八幡長町37-31  
**実事務所 山本実**  
 TEL・FAX 075-200-3047  
 登録番号



GR1018

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
 2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。



支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 9月 30 日	整理No.	14
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	2022年9月 府会・市会全戸ビラ 作成印刷費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	175400 円
備 考	総額6,481,026円を日本共産党京都府委員会。京都府会議員団、井坂博文京都市会議員他15人の議員で分担 新日本プロセス株式会社		
(領収書等貼付欄)			
日本共産党京都府委員会 1,009,635円 日本共産党京都府会議委員団 2,663,562円 井坂博文京都市会議員他15名 2,807,829円			
共通台帳			

第4号様式 (第5条関係)

12/15 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

支出年月日	2022年 11月 30日	整理No.	15
使途項目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	HP運賃代 11月分		
按分割合	1/2	政務活動費 支出額	5,500 円
備考			

(領収書等貼付欄)

領 収 証 赤阪 仁 様 No. \_\_\_\_\_

金額

7,100.00

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	
消費税額等(%)	

但 HP運賃代(11月分)

2022年 11月 30日 上記正に領収いたしました

〒613-0853

京都府八幡市八幡長町37-31

実事務所 山本 実

TEL・FAX 075-200-3047

登録番号

収入印紙

GR1619

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

第4号様式 (第5条関係)

12/22 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

支出年月日	2022年 12月 21日	整理No.	16
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	HP運営代 (12月分)		
按 分 割 合	1/2	政務活動費 支 出 額	5,500 - 円
備 考			
(領収書等貼付欄)			

領 収 証 赤阪 仁 様 No. \_\_\_\_\_

金額	5,500 -
内 訳	但 HP運営代 (12月分)
現 金	2022年 12月 21日 上記正に領収いたしました
小 切 手	T613-0853
手 形	京都府八幡市八幡長町37-31
消費税額等(%)	<b>実事務所 山本 実</b>
消費税額等(%)	TEL・FAX 075-200-3047
	登録番号

- 注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
 2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

支出調書(一般用)

11/17

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 12 月 27 日	整理No.	17
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	「市政を動かす。」No. 448作成印刷費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	69290 円
備 考	総額 1,247,290円を18人の議員で分担 (株) きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支出調書(一般用)

114

会派名又は議員名

赤阪仁

支出年月日	2022年 12 月 27 日	整理No.	18
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <b>広報広聴費</b> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	「市政を動かす。」No. 448 郵送料		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	44740 円
備 考	総額 805,420円を18人の議員で分担 (株) きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 12 月 27 日	整理No.	19
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	2022年9月議会報告 作成印刷費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	219200 円
備 考	総額 3,507,405円を16人の議員で分担 新日本プロセス株式会社		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 1 月 5 日	整理No.	20
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <b>広報広聴費</b> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	2022年9月議会報告 ポスティング費用		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	109800 円
備 考	総額 1,757,378円を16人の議員で分担 (有) フィード・インフォメーション		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

2/1 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名

赤阪 仁

支出年月日	2023年 / 月 3 / 日	整理No.	2 /
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	HP 1月分 運営代金		
按 分 割 合	1/2	政務活動費 支 出 額	5,500 円
備 考			
(領収書等貼付欄)			

領 収 証

赤阪 仁

様

No.

金額

5,500.00

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額等(%)	
消費税額等(%)	

但 HP運営代(10分)

2023年 / 月 3 / 日 上記正に領収いたしました

T613-0853

京都府八幡市八幡長町37-31

実事務所 山本 実

TEL・FAX 075-200-30

登録番号

収入印紙

GR1619

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。



支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 2 月 1 日	整理No.	22
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <b>広報広聴費</b> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	議会報告ビラ 作成印刷費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	15700 円
備 考	総額 282,700円を18人の議員で分担 (株) きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 2 月 1 日	整理No.	23
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	市会報告ジャンボハガキ 作成印刷費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	108770 円
備 考	総額 1,958,000円を18人の議員で分担 (株) きかんしユム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 2 月 1 日	整理No.	24
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	市会報告ジャンボハガキ データ加工、宛名印字・〒区分費用		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	47500 円
備 考	総額 855,800円を18人の議員で分担 (株) きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 2 月 1 日	整理No.	25
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <b>広報広聴費</b> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	市会報告ジャンボハガキ 郵送料		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	321900 円
備 考	総額 5,794,231円を18人の議員で分担 (株)きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 2 月 1 日	整理No.	26
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	「市政を動かす。」No. 449 作成印刷費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	54190 円
備 考	総額 975,590円を18人の議員で分担 (株) きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

4/13 V

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2023年 2月 28日	整理No.	27
使途項目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	HP運営費代 2月分		
按分割合	1/2	政務活動費 支出額	5,500 円
備考			
(領収書等貼付欄)			

領 収 証 赤坂 仁 様 No. \_\_\_\_\_

金額	7,100.00
内 訳	但 HP運営代 (2月分)
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等 (%)	
消費税額等 (%)	

2023年 2月 28日 上記正に領収いたしました  
〒613-0853  
京都府八幡市八幡長町37-31  
**実事務所 山本 実**  
TEL・FAX 075-200-3047

登録番号

収入印紙

QR1618

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 3 月 10 日	整理No.	28
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	「市政を動かす。」No. 449 郵送料		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	44690 円
備 考	総額 804,430円を18人の議員で分担 (株) きかんしコム		
(領収書等貼付欄)			
共通台帳			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 3月 10 日	整理No.	29
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	2023年 府市会差し替え全戸ビラ 作成印刷費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	204490 円
備 考	総額7,436,000円を日本共産党京都府委員会。京都府会議員団、井坂博文京都市会議員他15人の議員で分担 新日本プロセス株式会社		
(領収書等貼付欄)			
日本共産党京都府委員会 1,115,400円 日本共産党京都府会議委員団 3,048,760円 井坂博文京都市会議員他15名 3,271,840円			
共通台帳			



支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 3 月 29 日	整理No.	30
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	3月新聞広告掲載料 (3/11号リビング京都3版通し、3/12付け京都新聞市民版)と版下作成費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	369000 円
備 考	総額6,651,700円と送金料770円を18人の議員で分担 (株)大阪朝日広告社、新日本プロセス株式会社		
(領収書等貼付欄)			
広告掲載料	大阪朝日広告社	6,299,700円	
版下作成費	新日本プロセス	352,000円	
送金料		770円	
共通台帳			

第4号様式 (第5条関係)

4/13

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

支出年月日	2023年 3月 30日	整理No.	5/1
使 途 項 目	調査研究費 研修費 <u>広報広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	HP運賃代 3月分		
按 分 割 合	1/2	政務活動費 支 出 額	5,500 円
備 考			
(領収書等貼付欄)			

領 収 証 赤阪 仁 様 No. \_\_\_\_\_

金額

7,100.00

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	
消費税額等(%)	

但 HP運賃代 (305)

2023年 3月 30日 上記正に領収いたしました  
〒613-0853

京都府八幡市八幡長町37-31

実事務所 山本 実

TEL・FAX 075-200-3047

登録番号

収入印紙

6R1618

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

注2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

## 支出調書一覧表

赤阪 仁

## 資料購入費

整理番号	支出日	使途内容	支出金額(円)
1	4/25	読売新聞4月分、/赤阪	4,400
2	4/26	京都新聞4月分、/赤阪	4,400
3	5/26	読売新聞5月分、/赤阪	4,400
4	5/28	京都新聞5月分、/赤阪	4,400
5	6/21	「住民と自治」2022年度分	7,092
6	6/25	読売新聞6月分、/赤阪	4,400
7	6/28	京都新聞6月分、/赤阪	4,400
8	7/26	読売新聞7月分、/赤阪	4,400
9	8/1	京都新聞7月分、/赤阪	4,400
10	8/24	2022年 子ども白書 購入費、/赤阪	2,800
11	8/25	読売新聞8月分、/赤阪	4,400
12	8/28	京都新聞8月分、/赤阪	4,400
13	9/25	読売新聞9月分、/赤阪	4,400
14	9/30	京都新聞9月分、/赤阪	4,400
15	10/26	読売新聞10月分、/赤阪	4,400
16	10/28	京都新聞10月分、/赤阪	4,400
17	11/25	読売新聞11月分、/赤阪	4,400
18	11/28	京都新聞11月分、/赤阪	4,400
19	12/22	読売新聞12月分、/赤阪	4,400
20	12/25	京都新聞12月分、/赤阪	4,400
21	1/25	読売新聞1月分、/赤阪	4,400
22	1/28	京都新聞1月分、/赤阪	4,400
23	2/26	京都新聞2月分、/赤阪	4,400
24	2/28	図書購入費(自治体財政を診断する)、/赤阪	1,870
25	3/8	図書購入費(「京都 中京民商 商人・職人 生活史」)、/赤阪	2,200
26	3/25	読売新聞3月分、/赤阪	4,400
27	3/28	京都新聞3月分、/赤阪	4,400
			115,162

4/28 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 4月 25日	整理No.	1
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	読売 4月分		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	4,400 円
備 考			

(領収書等貼付欄)

領 収 書

区域015 全戸0347 お問合せ

お名前 赤坂 仁 様  
淀美豆町251-147

4年 4月分

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞 消費税込	1	4,400
2		
3		
合 計		4,400円

領収日 4年 4月25日  
アルバイト募集・朝刊2時間5万  
-6万・夕刊2時間4万-5万

読売 Y. C. 伏見西部 Tel.075-933-0322  
伏見区羽東師古川町111-52

読売新聞オンラインの登録はこちらから

◇左記の通り領収しました

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
注2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

5/10 ✓

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 4月 26日	整理No.	2
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	京都新聞 4月分		
按分割合	10 / 10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

2022年04月分



領収証

No. [Redacted]

淀美豆町 2 5 1 - 1 4 7

赤坂 仁 様

銘柄	部	金額
京都新聞セット※	1	4,400
合計		¥ 4,400

※は軽減税率対象品目

お知らせ 領収日 22年4月26日

口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願ひ致します。

毎度ご購入有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)



京都新聞淀販売所

〒613-0905

京都市伏見区淀下津町 2 1 7 - 1 1

TEL: 075-631-3564

FAX: 075-631-4375



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

5/31 ✓

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 5月 26日	整理No.	3
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	読売 5月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

Y.C. 領収書

区域015 金戸0347 お問合せ

お名前 赤坂 仁様  
淀美豆町251-147

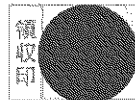
4年 5月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 消費税込	1	4,400
2		
3		
合計		4,400円

読売新聞オンラインの登録はこちらから  
左記の通り領収しました

領収日 4年 5月 26日  
アルバイト募集・朝刊2時間5万  
—6万・夕刊2時間4万—5万

読売 Y. C. 伏見西部 TEL075-933-0322  
伏見区羽東師古川町111-52



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
注2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

第4号様式 (第5条関係)

6/13 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年5月28日	整理No.	4
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	京都新聞 5月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 - 円
備考			

(領収書等貼付欄)

2022年05月分

領収証

No. [Redacted]

淀美豆町251-147

赤坂 仁様

銘柄	部	金額
京都新聞セット※	1	4,400
合計		¥ 4,400

※は軽減税率対象品目

お知らせ 領収日 22年5月28日  
口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願い致します。  
毎度ご購入有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)

京都新聞淀販売所  
〒613-0905  
京都市伏見区淀下津町217-11  
TEL: 075-631-3564 FAX: 075-631-4375



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
注2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 6 月 21 日	整理No.	5
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <b>資料購入費</b> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	「住民と自治」2022年度分		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	7092 円
備 考	(一社) 京都自治体問題研究所		

(領収書等貼付欄)

領収書

赤阪仁 様

2022年6月21日

7,092 円

但し 住民と自治 2022年度分

(一般社団法人) 京都自治体問題研究所

〒604-0863 京都市中京区夷川通室町東入ル巴町80 パルマビル2階6

電話075-241-0781





支出調書 (一般用)

2/26 ✓

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 6月 25日	整理No.	6
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	読売新聞 6月分		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	4,400- 円
備 考			

(領収書等貼付欄)

領 収 書

区域015 全戸0347 お問合せ

お名前 赤坂 仁様  
淀美豆町251-147

4年 6月分

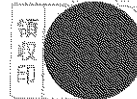
銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞 消費税込	1	4,400
2		
3		
合 計		4,400円

○左記の通り領収しました

領収日 4年 6月 25日

アルバイト募集・朝刊2時間5万  
-6万・夕刊2時間4万-5万

読売 Y. C. 伏見西部 TEL 075-933-0322  
伏見区羽束師古川町111-52



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

7/26✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

支出年月日	2022年 6月 28日	整理No.	7
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	京都新聞 6月号		
按 分 割 合	10%	政務活動費 支 出 額	4,400 - 円
備 考			

(領収書等貼付欄)

2022年06月分



領 収 証

No. [Redacted]

淀美豆町251-147

赤阪 仁様

銘 柄	部 金 額
京都新聞セット※	1 4,400
合 計	¥ 4,400
※は軽減税率対象品目	

お知らせ 領収日 22年 6月 28日

口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願ひ致します。

毎度ご購入有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400 (消費税 ¥325)

京都新聞淀販売所

〒613-0905

京都市伏見区淀下津町217-11

TEL: 075-631-3564

FAX: 075-631-4375



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

8/18 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 7月 26日	整理No.	8
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	読売 7月分		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	4,400 円
備 考			

(領収書等貼付欄)



区域015 全戸0348 お問合せ

お名前 赤坂 仁様  
 淀美豆町251-147

4年 7月分

銘	柄	部数	金額
1	読売新聞 消費税込	1	4,400
2			
3			
合 計			4,400円

○左記の通り領収しました

領収日 今年 7月 26日

アルバイト募集・朝刊2時間5万  
 -6万・夕刊2時間4万-5万

読売 Y. C. 伏見西部 TEL075-933-0322  
 伏見区羽東師古川町111-52

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
 2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

8/18 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 8月 1日	整理No.	9
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	京都新聞 7月分		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	4,400 円
備 考			

(領収書等貼付欄)

2022年07月分

**領 収 証**

No. XXXXXXXXXX

淀美豆町251-147

赤坂 仁 様

お知らせ 領収日 2022年 8月 1日

銘 柄	部 数	金 額
京都新聞セット※	1	4,400
合 計		¥ 4,400

※は軽減税率対象品目

口座振替をさせていただきました。次月もよろしくお願ひ致します。毎度ご購入有難うございます。左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)

京都新聞淀販売所  
〒613-0905  
京都市伏見区淀下津町217-11  
TEL: 075-631-3564 FAX: 075-631-4375

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
 2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

支出調書(一般用)

8/24 ✓

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 8 月 24 日	整理No.	10
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	2022年 子ども白書 購入費		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	2800 円
備 考	京都子どもを守る会		

(領収書等貼付欄)

領 収 証 赤 阪 仁 様 No. 2

★2800.-

但2022年 子ども白書  
2022年 8月24日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

京都子どもを守る会

〒606-8397

京都市左京区聖護院川原町

京都教育会館5F

TEL 075-761-6327

# 子ども

2022

\* 日本子どもを守る会編

# 白書

2022

# ネット

日本子どもを守る会編

日本子どもを守る会編

かもがわ出版

ISBN978-4-7803-1232-4

C0002 ¥2800E

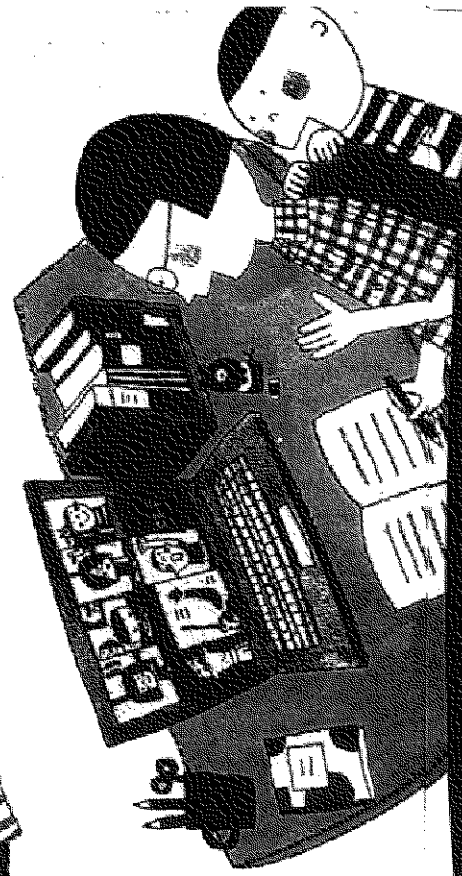
定価 本体2800円+税  
かもがわ出版



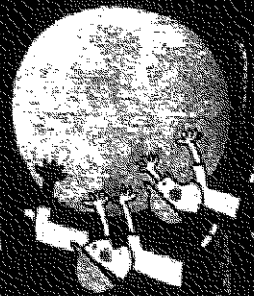
9784780312324



1920002028002



日本子どもを守る会  
発足70周年



特集  
オンラインで変わる  
子ども世界

コロナ禍からの問いかけ

第4号様式 (第5条関係)

8/29 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 8月 25日	整理No.	11
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	読売新聞 8月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

読売新聞 領収書

区域015 金戸0348 お問合せ先

お名前 赤坂 仁様  
淀美豆町251-147

4年 8月分

記号	銘柄	部数	金額
1	読売新聞 消費税込	1	4,400
2			
3			
合計			4,400円

○左記の通り領収しました

領収日 4年 8月 25日

アルバイト募集・朝刊2時間5万  
-6万・夕刊2時間4万-5万

読売 Y. C. 伏見西部 TEL075-933-0322  
伏見区羽東師古川町111-52



- 注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

9/20 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名

赤坂 仁

支出年月日	2022年 8月 28日	整理No.	12
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	京都新聞 8月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

2022年08月分



領収証

No. [Redacted]

淀美豆町 251-147

赤坂 仁様

銘柄	部	金額
京都新聞セット※	1	4,400
合計		¥ 4,400

※は軽減税率対象品目

お知らせ 領収日 22年 8月 28日

口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願ひ致します。  
毎度ご購読有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)

京都新聞淀販売所

〒613-0905

京都市伏見区淀下津町 217-11

TEL: 075-631-3564

FAX: 075-631-4375



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。



9/28V

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名

赤坂 仁

支出年月日	2022年 9月 25日	整理No.	13
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	読売新聞 9月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

Y.C. 領収書

区域015 全戸0348 お問合せ

お名前 赤坂 仁様  
淀美豆町251-147

4年 9月分

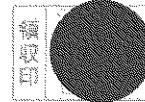
銘柄	部数	金額
1 読売新聞 消費税込	1	4,400
2		
3		
合計		4,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 4年 9月 25日

アルバイト募集・朝刊2時間5万  
-6万・夕刊2時間4万-5万

読売 Y. C. 伏見西部 Tel.075-933-0322  
伏見区羽東師古川町111-52



- 注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

10/6 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 9月 30日	整理No.	14
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	京都新聞 9月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

2022年09月分



領収証

No. [Redacted]

淀美豆町 251-147

赤坂 仁様

銘柄	部	金額
京都新聞セット※	1	4,400
合計		¥ 4,400

※は軽減税率対象品目

お知らせ 領収日 9年30日

口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願い致します。  
毎度ご購入有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)



京都新聞淀販売所

〒613-0905

京都市伏見区淀下津町 217-11

TEL: 075-631-3564

FAX: 075-631-4375



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

第4号様式 (第5条関係)

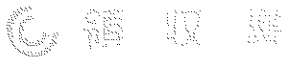
10/31 V

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 10月 26日	整理No.	15
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	読売新聞 10月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400- 円
備考			

(領収書等貼付欄)



区域015 金戸0123-005お問合せ

お名前 赤坂 仁様  
淀美豆町251-147

4年 10月分

記	精	部数	金額
1	読売新聞 消費税込	1	4,400
2			
3			
合計			4,400円

○左記の通り領収しました

領収日 4年 10月 26日  
アルバイト募集・朝刊2時間5万  
-8万・夕刊2時間4万-5万

読売 Y. C. 伏見西部 Tel 075-933-0322  
伏見区羽東師古川町111-52

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
注2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

11/11

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 10月 28日	整理No.	16
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	京都新聞 10月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

2022年10月分

領収証

No. [Redacted]

淀美豆町251-147

赤坂 仁様

お知らせ 領収日 22年10月28日

銘柄	部	金額
京都新聞セット※	1	4,400
合計		¥ 4,400

※は軽減税率対象品目

口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願い致します。  
毎度ご購入有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400 (消費税 ¥325)



京都新聞販売所

〒613-0905  
京都市伏見区淀下津町217-11  
TEL: 075-631-3564

FAX: 075-631-4375



- 注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
注2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

第4号様式 (第5条関係)

12  
1V

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

支出年月日	2022年 11月 25日	整理No.	17
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	読売新聞 11月分		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	4,400 円
備 考			

(領収書等貼付欄)

領 収 書

区域015 全戸0122 お問合せ

お名前 赤阪 仁様  
淀美豆町251-147

4年 11月分

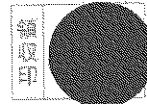
銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞 消費税込	1	4,400
2		
3		
合 計		4,400 円

○左記の通り領収しました

領収日 4年11月25日

アルバイト募集・朝刊2時間5万  
—6万・夕刊2時間4万—5万

読売 Y. C. 伏見西部 TEL075-933-0322  
伏見区羽東師古川町111-52



- 注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
 2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

12/6 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 11月 28日	整理No.	18
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	京都新聞 11月分		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	4,400 円
備 考			

(領収書等貼付欄)

2022年11月分

領 収 証

No. [Redacted]

淀美豆町251-147

赤坂 仁様

お知らせ 領収日 今年11月28日

銘 柄	部	金 額
京都新聞セット※	1	4,400
合 計		¥ 4,400
※は軽減税率対象品目		

口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願ひ致します。  
毎度ご購入有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400 (消費税 ¥325)



京都新聞淀販売所

〒613-0905

京都市伏見区淀下津町217-11

TEL: 075-631-3564

FAX: 075-631-4375



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

1/22 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2022年 12月 22日	整理No.	19
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	読売新聞 12月分		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	4,400 円
備 考			

(領収書等貼付欄)



区域015 全戸0122 お問合せ

お名前 赤坂 仁様  
淀美豆町251-147

4年 12月分

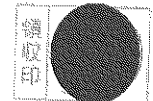
品 種	部 数	金 額
1 読売新聞 消費税込	1	4,400
2		
3		
合 計		4,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 4年12月22日

本年はご愛読頂き有り難うござい  
ます来年も宜しくお願い致します

読売 Y. C. 伏見西部 TEL 075-933-0322  
伏見区羽束師古川町111-52



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

1/12V

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪 仁

支出年月日	2022年12月25日	整理No.	20
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	京都新聞 12月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

2022年12月分

領収証

No. [Redacted]

淀美豆町251-147

赤阪 仁様

銘柄	部	金額
京都新聞セット※	1	4,400
合計		¥ 4,400

※は軽減税率対象品目

お知らせ 領収日 22年12月25日

口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願ひ致します。

毎度ご購読有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)

京都新聞淀販売所

T 613-0905

京都市伏見区淀下津町217-11

TEL: 075-631-3564

FAX: 075-631-4375



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。



第4号様式 (第5条関係)

2/1 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名

赤阪 仁

支出年月日	2023年 1月 25日	整理No.	2/
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	読売新聞 1月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

読売新聞

区域015 全戸0122 お問合せ

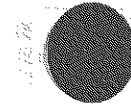
お名前 赤阪 仁様  
淀美豆町251-147

5年 1月分

銘	額	部数	金額	
1 読売新聞 消費税込		1	4,400	◇左記の通り領収しました
2				
3				
合計			4,400円	領収日 5年 1月 25日

アルバイト募集・朝刊2時間5万  
-6万・夕刊2時間4万-5万

読売 Y. C. 伏見西部 Tel.075-933-0322  
伏見区羽東師古川町111-52



- 注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
注2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

2/9 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2020年 / 1月 28日	整理No.	22
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	京都新聞 1月分		
按 分 割 合	10 / 10	政務活動費 支 出 額	4,400 円
備 考			

(領収書等貼付欄)

2023年01月分



領 収 証

No. [Redacted]

淀美豆町 2 5 1 - 1 4 7

赤坂 仁 様

銘 柄	部	金 額
京都新聞セット※	1	4,400
合 計		¥ 4,400
※は軽減税率対象品目		

お知らせ 領収日 23年 / 1月 28日

口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願ひ致します。  
毎度ご購読有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)



京都新聞淀販売所

〒613-0905

京都市伏見区淀下津町 2 1 7 - 1 1

TEL: 075-631-3564

FAX: 075-631-4375



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

3/7 ✓

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤坂 仁

支出年月日	2023年 2月 26日	整理No.	23
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	京都新聞 2月分		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	4,400 円
備 考			

(領収書等貼付欄)

2023年02月分



領 収 証

No. [Redacted]

淀美豆町 251-147

赤坂 仁様

銘 柄	部	金 額
京都新聞セット※	1	4,400
合 計		¥ 4,400
※は軽減税率対象品目		

お知らせ 領収日 5年 2月 26日

口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願ひ致します。  
毎度ご購入有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)



京都新聞淀販売所

〒613-0905

京都市伏見区淀下津町 217-11

TEL: 075-631-3564

FAX: 075-631-4375



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

第6号様式 (第5条関係)

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 2 月 28 日	整理No	24
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	図書購入費 (自治体財政を診断する)		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	1,870 円
備 考	京都自治体問題研究所		
(領収書等貼付欄)			

# 領収書

赤阪仁 様

2023年2月28日

1,870 円

図書費 自治体財政を診断する

1,870 円

(一般社団法人) 京都自治体問題研究所

〒604-0863 京都市中京区夷川通室町東入ル巴町80 パルマビル2階D

電話075-241-0781

ISBN 487-750-6  
C44633 1700E  
定価 (本体1700円+税)



978-4-88037-750-6



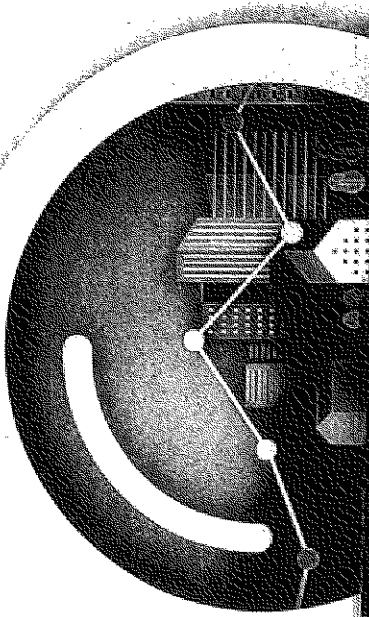
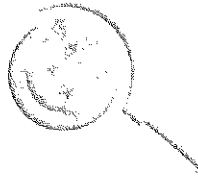
1920033017006

# 自治体 財政を 診断する

自治体財政を診断する **財政状況資料集の使い方** 森 裕之 著

財政状況  
資料集  
の使い方

森 裕之 著



## 目次より

はじめに 〇「財政状況資料集」を活用しよう

第1章 自治体財政の概観

第2章 財政比較

第3章 経常経費分析表

第4章 歳出決算分析表 (住民一人当たりのコスト)

第5章 健全化判断比率と基金

第6章 有形固定資産減価償却率 (資産老朽化比率)

あとがき 〇「財政状況資料集」概要版の紹介

自治体の財政は  
こんなに分かりやすく、  
おもしろくて、  
大切なことです。

「財政状況資料集」をページごと  
に解説して、データが示す多面  
的な情報を読み解きます。そこ  
から浮彫りになる自治体のさま  
ざまな政策課題を捉えます。  
自治体財政にアクセスするため  
の市民・議員必携の一冊。

自治体研究社 定価1870円

自治体研究社

第6号様式 (第5条関係)

3/9v

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 3月 8日	整理No.	25
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	図書購入費 (京都 中京民商 商人・職人生活史)		
按 分 割 合	10/10	政務活動費 支 出 額	2,200円
備 考	京都府中京民主商工会		

(領収書等貼付欄)

赤阪仁様

2023年3月8日

領 収 書

¥2,200-

『京都 中京民商 商人・職人生活史』1冊

京都府中京民主商工会

〒604-0866 京都市中京区両替町通竹屋町上る西方寺町158

TEL.075-231-0101 FAX.075-251-0566 E-mail.tax-110@iaa.itkeeper.net

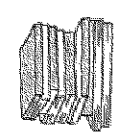
注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

京都

中京民商  
商人 職人

生活史



商  
年  
本  
中  
京  
民  
商  
7  
0  
周  
年  
記  
念  
編  
集  
委  
員  
編

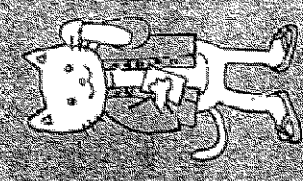
京都

中京民商  
商人 職人

生活史

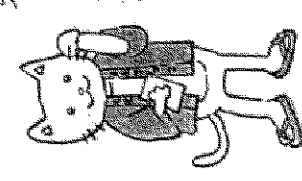


商  
年  
本  
中  
京  
民  
商  
7  
0  
周  
年  
記  
念  
編  
集  
委  
員  
編



京焼・清水焼絵付師、京菓子、京象嵌、和裁縫製、美容師、  
スナックのママ、喫茶店のママスター、税理士、  
行政書士、歌手、占術師……

京都市のど真ん中、中京区。  
様々な商人・職人が語る  
それぞれの物語。



岡田知弘 (京都大学名誉教授)・松尾匡 (立命館大学教授) 寄稿

「三方よし」(売り手よし・買い手よし・世間よし)の精神で、  
人びとに喜ばれることを第一に心がける自営業者は、地域の経  
済・社会にとっとなってなくてはならない存在ではないでしょうか。  
小規模な事業者が安心して商売を続けられるような社会をつく  
ることは、人と人のつながりを大切にすることを  
ほかならないと思います。(あとがきより)

第4号様式 (第5条関係)

4/13V

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名

赤坂 仁

支出年月日	2023年 3月 25日	整理No.	26
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	読売新聞 3月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

Y.C. 領収書

区域015 全戸0122 お問合せ

お名前 赤坂 仁様  
淀美豆町251-147

5年 3月分

銘	柄	部数	金額
1	読売新聞 消費税込	1	4,400
2			
3			
合計			4,400円

○左記の通り領収しました

領収日 5年3月25日

アルバイト募集・朝刊2時間5万  
-6万・夕刊2時間4万-6万

読売 Y. C. 伏見西部 Tel.075-933-0322  
伏見区羽東師古川町111-52



- 注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。  
 2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。



支出調書 (一般用)

会派名又は議員名

赤坂 仁

支出年月日	2023年3月28日	整理No.	27
使途項目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使途内容	京都新聞 3月分		
按分割合	10/10	政務活動費 支出額	4,400 円
備考			

(領収書等貼付欄)

2023年03月分

領収証

No.

淀美豆町 251-147

赤坂 仁様

銘柄	部	金額
京都新聞セット※	1	4,400
合計		¥ 4,400
※は軽減税率対象品目		

お知らせ 領収日 5年3月28日

口座振替をさせていただきました。  
次月もよろしくお願ひ致します。  
毎度ご購入有難うございます。  
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)

京都新聞淀販売所

〒613-0905

京都市伏見区淀下津町 217-11

TEL: 075-631-3564

FAX: 075-631-4375



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、別紙に貼付してください。

## 支出調書一覧表

赤阪 仁

## 備品消耗品費

整理番号	支出日	使途内容	支出金額(円)
1	4/4	パソコンリース料2022年4月分9/10、/赤阪	3,985
2	5/6	パソコンリース料2022年5月分9/10、/赤阪	3,985
3	6/6	パソコンリース料2022年6月分9/10、/赤阪	3,985
4	7/4	パソコンリース料2022年7月分9/10、/赤阪	3,985
5	8/4	パソコンリース料2022年8月分9/10	3,985
6	9/5	パソコンリース料2022年9月分9/10	3,985
7	10/4	パソコン、リース料2022年10月分9/10、/赤阪	3,985
8	11/4	パソコン、リース料2022年11月分9/10、/赤阪	3,985
9	12/5	パソコン、リース料2022年12月分9/10、/赤阪	3,985
10	1/4	パソコン、リース料2023年1月分9/10、/赤阪	3,985
11	2/6	パソコン、リース料2023年2月分9/10、/赤阪	3,985
12	3/6	パソコンリース料2023年3月分9/10、/赤阪	3,985
			47,820

# 預金

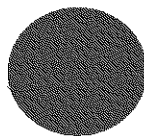
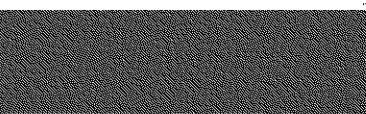
おなまえ

ニホンキョウサントウキョウトシカイキ インダブン イサカ ヒロエ サマ

お届けの④通帳限度額は次のとおりです。	金額	変更後金額	店番	口座番号
	円	円		

-9

給料の滞込指定や公共料金の自動支払いをご利用の際は、  
番号をご指定ください。



TEL

【ご預金残高の  
お振込入金のご照会先】

通帳作成地

印紙税申告納付につき、  
税務署承認済

## お客様へ

●このご預金は国内どこでもご入金できます。

(ご入金いただけるものは現金のほか手形、小切手、  
配当金領収証、利札、郵便為替などの証券類です。)

●給料・年金・配当金などの自動受取りサービスがご利用になります。

●電話・ガス・電気料金などの公共料金や、学費などの自動支払いができます。

●キャッシュカードがあれば、通帳・印章がなくても、カード1枚で国内どこでもお引出しができます。

●この預金は、預金保険法に定める預金保険制度の対象商品です。預金保険制度に関する詳細につきましては、ポスターおよび店頭備えつけのパンフレットをご覧ください。

## お願い 次のような場合はお申出ください。

●通帳や印章の紛失あるいは盗難の場合は至急ご連絡ください。とりあえず電話でもけっこうです。なお、通帳と印章は別々に保管なさった方が安全です。

●改印や住所変更をなさる場合は、お早めにお手続きください。

●「成年後見制度」をご利用になられる場合には、その旨お届け出ください。

●通帳の汚れや破損のひどい場合は、新しくお作り直しますから、通帳をご持参ください。

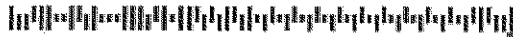
●運轉地へ転居される場合は新しいお住いの最寄店をご紹介いたしますので、引続き  
をご利用ください。

6040925

作成日 2019年 9月 21日

京都府京都市中京区寺町通御池  
上る上本能寺前町488番地 京都市役所内

日本共産党京都市議員団 様

(お問合わせ先)  
リコーリース株式会社  
〒530-0004  
大阪市北区堂高浜2-2-28  
堂島アクシスビル 12F  
推進第二部 関西契約FFセンター  
TEL 06-4799-4400\*\*\* 438  
0020602 R020010114-000  
103 0001634#0004139 0000007  
0004147 A IBA016

## お支払予定表

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。この度はリコーリースをご利用いただき厚くお礼申し上げます。  
さて、今回のご契約内容とお支払予定につきましてご案内の通りとなっております。  
つきましては、ご契約内容をご照合の上、万一ご不審の点、行き違い等ありましたら担当課所に大変急ご一報願います。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

敬具

(1/2頁)

契約番号	
契約者名	日本共産党京都市議員団
契約種類	リース
物件名	富士通 ノートPC LIFEBOOK A579/BX
契約日	2019年 9月 19日
借受日	2019年 9月 19日
リース期間	2019年 10月 1日 ~ 2024年 9月 30日

お支払日	4日	
お支払方法	自動振替	
支払口座	金融機関名	
	支店名	
	口座種類	
	口座番号	

口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「\*\*\*」と表示しています。

【総額リース料 (税込)】 265,680 円 (内消費税 19,680円)

振替日が金融機関休業日の場合は、その翌日営業日となります。 お客様の通帳には、郵便局は「リコーリース」、それ以外の金融機関では「リコーリース (カ)」と記載されます。尚、一部の金融機関では「DF. リコーリース」と記載される場合もあります。

尚、貴社からの弁済については、当社が適当と認める順序及び方法により充当出来るものとします。

コメント欄:

(金額単位:円)

回数	お支払年月日	お支払金額	消費税等	合計 (税込)	お支払金額合計 (税込)	お支払後残高 (税込)
1	2019/10/4	4100	328	4428	4428	261252
2	2019/11/4	4100	328	4428	4428	256824
3	2019/12/4	4100	328	4428	4428	252396
4	2020/1/4	4100	328	4428	4428	247968
5	2020/2/4	4100	328	4428	4428	243540
6	2020/3/4	4100	328	4428	4428	239112
7	2020/4/4	4100	328	4428	4428	234684
8	2020/5/4	4100	328	4428	4428	230256
9	2020/6/4	4100	328	4428	4428	225828
10	2020/7/4	4100	328	4428	4428	221400
11	2020/8/4	4100	328	4428	4428	216972
12	2020/9/4	4100	328	4428	4428	212544
13	2020/10/4	4100	328	4428	4428	208116
14	2020/11/4	4100	328	4428	4428	203688
15	2020/12/4	4100	328	4428	4428	199260
16	2021/1/4	4100	328	4428	4428	194832
17	2021/2/4	4100	328	4428	4428	190404
18	2021/3/4	4100	328	4428	4428	185976
19	2021/4/4	4100	328	4428	4428	181548
20	2021/5/4	4100	328	4428	4428	177120
21	2021/6/4	4100	328	4428	4428	172692
22	2021/7/4	4100	328	4428	4428	168264
23	2021/8/4	4100	328	4428	4428	163836
24	2021/9/4	4100	328	4428	4428	159408

作成日 2019年 9月 21日

(2/2頁)

契約番号	
契約者名	日本共産党京都市会議員団
契約種類	リース

(お問合わせ先)

リコーリース株式会社

推進第二部 関西契約PFセンター

TEL 06-4799-4400

(金額単位:円)

回数	お支払年月日	お支払金額	消費税等	合計(税込)	お支払金額合計(税込)	お支払後残高(税込)
25	2021.10.4	4100	328	4428	4428	154980
26	2021.11.4	4100	328	4428	4428	150552
27	2021.12.4	4100	328	4428	4428	146124
28	2022.1.4	4100	328	4428	4428	141696
29	2022.2.4	4100	328	4428	4428	137268
30	2022.3.4	4100	328	4428	4428	132840
31	2022.4.4	4100	328	4428	4428	128412
32	2022.5.4	4100	328	4428	4428	123984
33	2022.6.4	4100	328	4428	4428	119556
34	2022.7.4	4100	328	4428	4428	115128
35	2022.8.4	4100	328	4428	4428	110700
36	2022.9.4	4100	328	4428	4428	106272
37	2022.10.4	4100	328	4428	4428	101844
38	2022.11.4	4100	328	4428	4428	97416
39	2022.12.4	4100	328	4428	4428	92988
40	2023.1.4	4100	328	4428	4428	88560
41	2023.2.4	4100	328	4428	4428	84132
42	2023.3.4	4100	328	4428	4428	79704
43	2023.4.4	4100	328	4428	4428	75276
44	2023.5.4	4100	328	4428	4428	70848
45	2023.6.4	4100	328	4428	4428	66420
46	2023.7.4	4100	328	4428	4428	61992
47	2023.8.4	4100	328	4428	4428	57564
48	2023.9.4	4100	328	4428	4428	53136
49	2023.10.4	4100	328	4428	4428	48708
50	2023.11.4	4100	328	4428	4428	44280
51	2023.12.4	4100	328	4428	4428	39852
52	2024.1.4	4100	328	4428	4428	35424
53	2024.2.4	4100	328	4428	4428	30996
54	2024.3.4	4100	328	4428	4428	26568
55	2024.4.4	4100	328	4428	4428	22140
56	2024.5.4	4100	328	4428	4428	17712
57	2024.6.4	4100	328	4428	4428	13284
58	2024.7.4	4100	328	4428	4428	8856
59	2024.8.4	4100	328	4428	4428	4428
60	2024.9.4	4100	328	4428	4428	0

【-11】

### リース契約確認書

お客様が契約された会社【貸主】

リコーリース株式会社

〒 135-8518 東京都江東区東雲1丁目7番12号

契約年月日	2019年 9月 19日
借受年月日	2019年 9月 19日
契約番号	

- ・お客様からお申込みをいただいたリース契約は、左記「契約年月日」欄記載の日付で成立しましたので、ご通知申し上げます。
- ・成立したリース契約の概要は本書面記載のとおりとなりますので、ご確認ください。
- ・万一、お申込み内容と本書面の内容に相違がある場合は、本書面受領後、直ちに当社までご連絡ください。
- ・本書面は「リース契約申込書(◆お客様控え◆)」と一緒に大切に保管してください。

リースは中途解約できません。

(敬称略)

ご契約者(借主)	〒 604-0925
所在地	京都府京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地京都市役所内
契約者TEL	075-222-3728
契約者名	日本共産党京都市会議員団
代表者名	井坂 博文

リース条件欄	
月額リース料(税抜)	4,100円
消費税等	328円
リース月数	60ヶ月
総額リース料(税抜)	246,000円
消費税等	19,680円
前払回数	回(最終支払分より遡って充当)
リース開始日	2019年 10月 1日
リース終了日	2024年 9月 30日
支払方法	自動振替
支払日	4日
振替日が金融機関休業日の場合は、その翌日営業日となります	
消費税等 (円未満切捨) 消費税法等所定の税率により算出された消費税等額となります	
下記のリース契約を解約し、その解約金を含めた契約となります 契約番号	
再リース料(年額)	他 1件 8,200円(税抜)

再リースをご希望された場合、上記金額に別途消費税等が加算された額を再リース開始時に一括にてお支払いいただきます。

リース物件の表示			
1	物件名	富士通 ノートPC LIFEBOOK A579/BX	
	製造番号等	R9801273	
	月額(税抜)	4,100円	台数 1台
	設置場所	日本共産党京都市会議員団 赤坂仁	
2	物件名		
	製造番号等		
	月額(税抜)	円	台数 台
3	物件名		
	製造番号等		
	月額(税抜)	円	台数 台
合計		1物件	1台
〈特約条項〉			

当社 本契約担当の支社・営業所
〒 530-0004
大阪市北区堂島浜2-2-28
堂島アクシスビル 12F
リコーリース株式会社
推進第二部 関西契約FFセンター
TEL 06-4799-4400

<個人情報情報の照会・利用および登録について>


当社が加盟する個人情報情報機関：株式会社シー・アイ・シー  
登録する情報、登録期間、株式会社シー・アイ・シーの問い合わせ先等につきましては、別にお渡しする「個人情報取扱に関する同意条項」をご参照ください。

万一機械の故障・事故発生の場合は、売主又は保守会社までご連絡下さい
〒 600-8307
京都府京都市下京区新町通七条上ル辰巳町756
(有) いたう
TEL 075-371-6741

支出調書(一般用)

5/2 ✓


会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 4 月 4 日	整理No.	/
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 <b>備品消耗品費</b> 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2022年 4月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)  調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。    04-4-4 口座振替 3    4,428   リコーリース (カ			

支出調書(一般用)

5/25v

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 5 月 6 日	整理No.	2
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 <u>備品消耗品費</u> 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2022年 5月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)  調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。          04-5-6 口座振替 3    4428   リコーリース (カ			



支出調書(一般用)

7/27

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 6 月 6 日	整理No.	3
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 <u>備品消耗品費</u> 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2022年 6月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)			
調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。			
04-6-6 口座振替 3		4428	リコーリース(カ)

支出調書(一般用)

会派名又は議員名

赤阪仁

支出年月日	2022年 7 月 4 日		整理No.	
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 <b>備品消耗品費</b> 人件費 事務所費			
使 途 内 容	パソコン、リース料 2022年 7月分			
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円	
備 考	リコーリース			
(領収書等貼付欄)				
調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。				
04-7-4 口座振替3   <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> 4,428 リコ-リース (か				

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 8 月 4 日	整理No.	5
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2022年 8月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)			
調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。			
04-8-4 口座振替 3   4428 リコーリース (カ			

10/5

## 支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 9 月 5 日	整理No	6
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2022年 9月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)			
調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。			
04-9-5 口座振替3   4428   リコーリース(カ)			

11/9 ✓

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 10 月 4 日	整理No.	7
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 <u>備品消耗品費</u> 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2022年 10月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)			
調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。			
04-10-4 口座振替 3		4428 リコーリース(カ)	

支出調書(一般用)

11/29V

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 11 月 4 日	整理No.	8
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 <u>備品消耗品費</u> 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2022年 11月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)			
調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったと断言できないため、抑制的に90%で自主按分する。			
04-11-4 口座振替 3		4428	リコーリース (カ)

12/28✓

支出調書(一般用)


会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 12 月 5 日	整理No.	9
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 <u>備品消耗品費</u> 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2022年 12月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)			
<p>調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。</p>			
<p>04-12-5 口座振替 3   428 リコーリース (カ</p>			

支出調書(一般用)

1/31 ✓

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 1 月 4 日	整理No.	10
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 <b>備品消耗品費</b> 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2023年 1月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)			
調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。			
05-1-4 口座振替 3    4,428   リコーリース (カ			



支出調書(一般用)

3/6


会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 2 月 6 日	整理No.	1/
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 <b>備品消耗品費</b> 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2023年 2月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)			
調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。			
05-2-6 口座振替 3   <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> 4428   リコーリース (カ			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名

赤阪仁

支出年月日	2023年 3 月 6 日	整理No.	12
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 <b>備品消耗品費</b> 人件費 事務所費		
使 途 内 容	パソコン、リース料 2023年 3月分		
按 分 割 合	9/10	政務活動費 支 出 額	3985 円
備 考	リコーリース		
(領収書等貼付欄)			
調査研究活動等以外の活動に使用することがなかったとは言い切れないため、抑制的に90%で自主按分する。			
05-3-6 口座振替 3    428   リコーリース (カ			

## 支出調書一覧表

赤坂 仁

## 人件費

整理番号	支出日	使途内容	支出金額(円)
1	4/25	議員共同事務所の政務調査員の4月分給与(従事按分)	92,600
2	5/25	議員共同事務所の政務調査員の5月分給与(従事按分)	92,600
3	5/31	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担4月分(日報按分)	13,710
4	6/24	共同事務所の政務調査員の6月給与	36,600
5	6/30	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担5月分(日報按分)	14,100
6	7/11	共同事務所の政務調査員の労働保険 事業主負担分	15,700
7	7/25	議員共同事務所の政務調査員の7月分給与(従事按分)	62,600
8	7/28	議員共同事務所の政務調査員の夏期一時金(12月～5月の従事按分)	80,500
9	8/1	共同事務所の政務調査員社会保険料事業主負担分	5,460
10	8/25	議員共同事務所の政務調査員の8月給与	90,400
11	8/31	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担分 7月、一時金	21,620
12	9/22	議員共同事務所の政務調査員の9月給与	91,960
13	9/30	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担分 8月分	13,710
14	10/25	議員共同事務所の政務調査員の10月分給与(従事按分)	94,600
15	10/31	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担9月分(日報按分)	13,860
16	11/25	議員共同事務所の政務調査員の11月給与(従事按分)	92,600
17	11/30	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担10月分(日報按分)	13,760
18	12/23	議員共同事務所の政務調査員の12月分給与(従事按分)	93,600
19	12/28	議員共同事務所の政務調査員の冬期一時金(6～11月の従事按分)	71,950
20	1/4	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担11月分(日報按分)	13,630
21	1/25	共同事務所の政務調査員の1月給与	95,600
22	1/31	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担分12月	13,860
23	2/24	議員共同事務所の政務調査員の2月分給与(従事按分)	82,340
24	2/28	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担1月・冬期一時金分(日報按分)	24,700
25	3/24	議員共同事務所の政務調査員の3月給与	50,000
26	3/31	議員共同事務所の政務調査員社会保険料事業主負担分 2月分	12,280
27	5/1	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担3月分	7,000
			1,311,340

5/18

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 4 月 25 日	整理No.	/
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の4月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	92600 円
備 考	総額2,138,350円と送金料1650円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄)			
(別紙の通り)			
一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

6/7 V

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 5 月 25 日	整理No.	2
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の5月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	92600 円
備 考	総額1,875,842円と送金料1320円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄)			
(別紙の通り)			
一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

6/9 ✓

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 5 月 31 日	整理No.	3
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担 4月分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	13710 円
備 考	政務調査員7人分を18人の議員で分担		
被保険者分 311,604 円			
共通台帳に領収書			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 6 月 24 日	整理No.	4
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の6月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	36600 円
備 考	総額1,884,259円と送金料1320円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄) (別紙の通り) 一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

2/7 ✓

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 6 月 30 日	整理№	5
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担 5月分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	14100 円
備 考	政務調査員6人分を18人の議員で分担		
被保険者分 280,529 円			
共通台帳に領収書			



第4号様式 (第4条関係)

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 7 月 11 日	整理No.	6
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の労働保険 事業主負担分		
按 分 割 合	記録簿に基づく按分 80%	政務活動費 支 出 額	15700 円
備 考	事務局職員(437,999円)を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄) (被保険者分 84,414 円)  団会計負担分 70,717円  2022年度年間の「従事内容」に基づく。  共通台帳に			

支出調書(一般用)

み  
ゆ  
し

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 7 月 25 日	整理№	7
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の7月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	62600 円
備 考	総額1,875,813円と送金料1320円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄) (別紙の通り) 一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

80  
31 ✓

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 7 月 28 日	整理No.	8
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の夏期一時金		
按 分 割 合	12月～5月の従事内容 による按分	政務活動費 支 出 額	80500 円
備 考	総額1,780,500円と送金手数料1,320円を按分し18人の議員で 分担		
(領収書等貼付欄)			
給与一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 8 月 1 日	整理No.	9
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担 6月分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	5460 円
備 考	政務調査員6人分を18人の議員で分担		
被保険者分 280,529 円  共通台帳に領収書			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 8 月 25 日	整理No.	10
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の8月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	90400 円
備 考	総額1,663,754円と送金料990円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄) (別紙の通り) 一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 8 月 31 日	整理No.	
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担7月、一時金分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	21620 円
備 考	政務調査員6人分を18人の議員で分担		
被保険者分 541,698 円  共通台帳に領収書			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 9 月 22 日	整理No.	12
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の9月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	91960 円
備 考	総額1,674,883円と送金料990円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄) (別紙の通り) 一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 9 月 30 日	整理No.	13
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担8月分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	13710 円
備 考	政務調査員5人分を18人の議員で分担		
被保険者分 246,629 円  共通台帳に領収書			



11/10 ✓

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 10 月 25 日	整理No.	14
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の10月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	94600 円
備 考	総額1,736,955円と送金料990円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄)			
(別紙の通り)			
一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

11/10

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 10 月 31 日	整理No.	
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担9月分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	13860 円
備 考	政務調査員5人分を18人の議員で分担		
被保険者分 246,629 円			
共通台帳に領収書			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 11 月 25 日	整理No.	16
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の11月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	92600 円
備 考	総額1,715,865円と送金料990円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄)  (別紙の通り)  一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 11 月 30 日	整理No.	
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担10月分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	13760 円
備 考	政務調査員5人分を18人の議員で分担		
被保険者分 246,629 円  共通台帳に領収書			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 12 月 23 日	整理No.	18
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の12月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	93600 円
備 考	総額1,705,858円と送金料990円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄)  (別紙の通り)  一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2022年 12 月 28 日	整理No.	19
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の冬期一時金		
按 分 割 合	6月～11月の従事 内容による按分	政務活動費 支 出 額	71950 円
備 考	総額1,565,300円と送金手数料990円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄)			
給与一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

支出調書(一般用)

1/11 ✓

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 1 月 4 日	整理No.	20
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担11月分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	13630 円
備 考	政務調査員5人分を18人の議員で分担		
被保険者分 246,629 円  共通台帳に領収書			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 1 月 25 日	整理No.	2/
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の1月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	95600 円
備 考	総額1,741,390円と送金料990円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄) (別紙の通り) 一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			



支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 1 月 31 日	整理No.	22
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担12月分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	13860 円
備 考	政務調査員5人分を18人の議員で分担		
被保険者分 246,629 円  共通台帳に領収書			

3 / 10 ✓

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 2 月 24 日		整理No.	23
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費			
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の2月分給与			
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	82340 円	
備 考	総額1,871,891円と送金料1320円を按分し18人の議員で分担			
(領収書等貼付欄)				
(別紙の通り)				
一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。				

3/10 ✓

支出調書(一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 2 月 28 日	整理No.	24
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <u>人件費</u> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担1月・冬期一時金分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	24700 円
備 考	政務調査員5人分を18人の議員で分担		
被保険者分 477,430 円			
共通台帳に領収書			


支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 3 月 24 日	整理No.	25
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	議員共同事務所の政務調査員の3月分給与		
按 分 割 合	従事内容に基づく按分	政務活動費 支 出 額	50000 円
備 考	総額1,945,394円と送金料1320円を按分し18人の議員で分担		
(領収書等貼付欄) (別紙の通り) 一覧と振込伝票は、共通台帳に添付。			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 3 月 31 日	整理№.	
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担2月分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	12280 円
備 考	政務調査員6人分を18人の議員で分担		
被保険者分 274,879 円  共通台帳に領収書			

支 出 調 書 (一般用)

会派名又は議員名 赤阪仁

支出年月日	2023年 5 月 1 日	整理No.	27
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <span style="border: 1px solid black;">人件費</span> 事務所費		
使 途 内 容	共同事務所の政務調査員の社会保険料事業主負担3月分		
按 分 割 合	日報による按分	政務活動費 支 出 額	7000 円
備 考	政務調査員6人分を18人の議員で分担		
被保険者分 277,367 円  共通台帳に領収書			